



ユニティ UNITY 2015

単位互換講座募集ガイド



専門をより深く、教養・知識の向上に！
他の大学の授業が学べます

Contents

単位互換講座を受講するにあたって	1
出願手続き	2
出願票記入例	3
[特別科目]	
履修上の注意	4
試験について	4
特別科目時間割	5
科目概要(シラバス)	6
[学内提供科目]	
学内提供科目目次	32
科目概要(シラバス)	33
UNITY(大学共同利用施設)のご案内	68
ユニティ2015年度 就職対策講座受講生募集	69

[科目概要(シラバス)]

科目名
大学名
担当教員
開講期間
開講曜日・時間
対象学年
募集人員
科目内容
評価方法
使用テキスト
参考テキスト
履修にあたって

単位互換講座を受講するにあたって

単位互換講座は、神戸研究学園都市大学交流推進協議会に加盟している神戸芸術工科大学、神戸市外国語大学、兵庫県立大学神戸商科キャンパス、流通科学大学、神戸市立工業高等専門学校、神戸市看護大学が、「単位互換に関する協定」に基づいて他大学の提供する科目も受講でき、取得した単位を自分の大学の正規単位として認定できるようにしたものです。

単位互換講座の受講・認定については、大学により異なりますので、事前に自分の大学の教務関係の窓口で確認した上で手続きを行ってください。

単位互換講座には、「特別科目」と「学内提供科目」の2種類があり履修や試験等の規則が異なりますので注意してください。

単位互換講座は、専門に関する分野や異なった分野の授業を受講することで、自分の専門分野に厚みと幅を加えることができます。さらに、他大学の先生の授業を受けたり、他大学の学生と机を並べて勉強することにより、新たな刺激を受けられるなど学生生活を充実したものにすることができます。ぜひ積極的にチャレンジしてください。

また、特別科目の一部は、神戸市第3学区などの公・私立20高等学校の高校生に、進路選択及び教養・知識の向上を目的に、「ユニティ高大連携講座」として開講し、高い評価を得ています。本年度は特別科目26科目のうち19科目をユニティ高大連携講座として提供します。

特別科目

UNITYの教室で開講される科目です。

開講期間（試験日を含む）は、所属大学のものとは異なりますので、注意してください。

・前期 4/6（月）～8/5（水）

上記の日程で講義（15回+試験）と補講日が確保できない曜日は、担当教員が他の曜日で授業を設定する。

・後期 9/28（月）～12/22（火）、1/4（月）～2/8（月）

上記の日程で講義（15回+試験）と補講日が確保できない曜日は、担当教員が他の曜日で授業を設定する。

学内提供科目

科目開設大学のキャンパスで履修する科目です。

他大学のキャンパスに行くことによって、新しい発見や幅広い友人関係ができます。ぜひ他大学のキャンパスも体験してみてください。開講期間や時間、休講基準、試験の実施方法等は科目開設大学の規定に基づきます。受講生は、必要な規則の説明書を科目開設大学より受け取り、よく読んでおいてください。

※開講期間、曜日及び時間は3月末に配布する「時間割」をご覧ください。

出願手続き

1 申込者の資格

- ①神戸芸術工科大学、神戸市外国語大学、兵庫県立大学神戸商科キャンパス、流通科学大学、神戸市立工業高等専門学校、神戸市看護大学、兵庫県立大学明石看護キャンパスの学生で、自分の大学の許可があれば誰でも受講資格があります。
ただし、科目によって既履修科目や対象学年等の条件がありますので、「科目概要（シラバス）」で確認をしてください。
- ②大学によって、単位認定が可能な科目や単位数等が異なります。詳細については自分の大学の教務関係窓口やガイダンス等で確認をしてください。
- ③社会人で受講を希望される方も、科目開設大学の科目等履修生として受講できるものがあります。募集期日や手続き等については、各科目開設大学へお問い合わせください。

2 出願の方法

- ①自分の大学の教務関係窓口で、前期科目・後期科目とも4月初め自分の大学で定められた期間内に自分の大学の指示に従って手続きをしてください。なお、後期科目で定員に余裕のあるものについては、7月頃に再募集をします。再募集する科目については自分の大学で確認をしてください。
- ②必要な提出書類は「学園都市単位互換講座科目履修出願票」です。記入例を参考にして、1科目につき1枚記入をしてください。2科目以上出願する方は、用紙をコピーして使用してください。
- ③学生の受講料は無料です。
社会人の受講の場合は、受講料等が必要です。各科目開設大学へお問い合わせください。

3 履修許可及び履修手続きについて

- ①科目開設大学が「学園都市単位互換講座科目履修出願票」に基づいて選考を行います。
- ②選考の結果は、4月17日（金）に自分の大学から通知されますので、確認をしてください。また、後期科目の再募集選考結果は、9月30日（水）に通知されます。
- ③前期については、履修許可の確定が前期授業開講後になりますので注意してください。
- ④科目によっては科目開設大学での手続きが必要な場合があります。その場合は、科目開設大学の指示に従って手続きをしてください。

4 学籍等の取扱い

- ①履修を許可された学生は、科目開設大学の「特別聴講学生」または「科目等履修生」となります。
- ②講義を受ける際の注意や試験の実施方法等は、科目開設大学の指示に従ってください。
- ③単位の認定や成績は、自分の大学を通じて連絡されます。

出願票記入例

ユニティ単位互換講座 科目履修出願票

※No. / 枚中
↑記入しないこと

所属大学・学部等		学生番号	B 67543	
ユニティ	大学	フリガナ	ガクエン トシオ	
	学部	氏名	学園 とし男	
	学科	2年		
生年月日	1995年 10月 7日		性別	♂・女
電話番号	078-794-4970			
科目開設大学	流通科学大学		科目区分	() 特別科目 (○) 学内提供科目
履修出願科目	都市・地域計画		※結果	可・否

【注意】 1科目1枚で記入してください。2科目以上履修する方は、コピーしてください。 ↑記入しないこと

履修志望書

履修の動機や特に学習したい内容について記入すること。

我々は何も意識することなく都市・地域で生活・活動を行っています。そこにルールとして「都市計画法」が存在していることに興味を持ちました。

都市・地域が抱えている問題や自分一人として都市・地域について抱く問題点をこの講義を受けることで少しずつ理解を深めて自分なりに次世代の都市・地域の計画及び問題点の解決を考えていきたいと思います。

また、将来は県庁もしくは市役所で地元のために働きたいと考えており、将来の職業のための知識面として活用したいと考えております。

都市・地域計画を学習するにあたり、阪神淡路大震災や東日本大震災、また近い将来起こると言われている南海トラフ地震を見つめて「災害に強いまちづくり」について詳しく学習したいと思っております。また「高齢化社会とバリアフリー」や「安全・安心なまちづくり」など市民社会の一員としてこれから考えていかなければならない問題へのアプローチもしたいと思っております。

特別科目

■履修上の注意

1. 休講について

次の場合は休講となります。

- ①14時現在、神戸市営地下鉄西神・山手線が運休している場合
- ②14時現在、神戸市に暴風警報または大雪警報が発令された場合
- ③14時現在、神戸市に特別警報が発令された場合

(ただし、天候事情等により通学が不可能もしくは危険なために欠席した場合は、欠席届を学生から講義担当教員に提出)

※各大学及びUNITYの掲示板、ホームページで受講生に通知します。

(<http://www.unity-kobe.jp/>)

2. 受講希望者が極端に少ない場合は開講しないことがあります。

3. 使用教科書等については、シラバス及び講義内での教員の指示に従ってください。

■試験について

1. 試験日及び試験時間については、講義担当教員が講義内で説明します。

2. 受験資格や遅刻の取扱いについては、科目開設大学の規則に基づくこととし、講義担当教員が講義内で説明します。

3. 追試験は、原則として実施しませんので必ず指定された日時に受験してください。



特別科目時間割

(注1) 16:30～19:45の講義については、途中15分間の休憩が入ります。

(注2) ※印は高大連携講座です。

(注3) 教室は、UNITYの案内板を見てください。

曜日	期間	科目名	単位数	担当大学	担当教員	時間	掲載頁
月	前	レジャー・スポーツマネジメント ※	4	県立大	土肥 隆 教授	16:30～19:45	16
		英語圏の文化と社会1 ※	2	外大	中沢(並河) 葉子 教授	17:50～19:20	8
		応用倫理学 ※	2	高専	手代木 陽 教授	18:15～19:45	24
	後	英語圏の文化と社会2 ※	2	外大	中沢(並河) 葉子 教授	17:50～19:20	11
		臨床心理学	2	流科大	岩崎 久志 教授	18:15～19:45	22
火	前	社会科学概論a ※	2	県立大	松山 直樹 講師	18:15～19:45	17
		英文ニュースで学ぶ経済問題 ※	2	流科大	トーマス・シャーロー 教授	18:15～19:45	20
		地域・都市集客論	2	流科大	小久保 恵三 教授	18:15～19:45	21
		地域学 ※	2	高専	八百 俊介 教授	18:15～19:45	25
	後	民族衣装論 ※	2	芸工大	新田 恭子 講師	16:30～18:00	7
		情報ネットワーク論 ※	4	県立大	古隅 弘樹 准教授	16:30～19:45	18
		西洋史研究 ※	2	外大	指 昭博 教授	17:50～19:20	12
		証券論 ※	2	流科大	福田 司文 教授	18:15～19:45	23
水	前	環境デザインとはII ※	2	芸工大	三上 晴久 教授 花田 佳明 教授 川北 健雄 教授 山之内 誠 准教授	16:30～18:00	6
		女性と女性の健康 ※	1	看護大	高田 昌代 教授 他 *①	16:40～18:00	28
		哲学	2	看護大	松葉 祥一 教授	18:15～19:45	29
	後	医療通訳・コーディネーター入門	2	外大	船山 仲他 教授 他 *②	18:15～19:45	13
		ヒューマニズム思想史	2	看護大	松葉 祥一 教授	18:15～19:45	30
		障害学	1	看護大	樫田 美雄 准教授	18:15～19:45	31
木	前	技術史 ※	2	高専	中辻 武 特任教授	16:30～18:00	26
		英米法1 ※	2	外大	植田 淳 教授	17:50～19:20	9
		臨床心理学入門1 ※	2	外大	金沢 晃 准教授	17:50～19:20	10
		現代思想文化論	2	高専	手代木 陽 教授	18:15～19:45	27
	後	政府会計論 ※	4	県立大	都築 洋一郎 准教授	16:30～19:45	19
		英米法2 ※	2	外大	植田 淳 教授	17:50～19:20	14
		臨床心理学入門2 ※	2	外大	金沢 晃 准教授	17:50～19:20	15

*① 藤井ひろみ、嶋澤恭子、奥山葉子、有本梨花、宮下ルリ子、平田恭子（神戸市看護大学）

*② 船山仲他（代表、神戸市外国語大学）、中村安秀（大阪大学）、村松紀子（医療通訳研究会（MEDINT））、山下正（神戸市看護大学）、益加代子（愛知県立大学）、前村奈央佳（神戸市外国語大学）、嶋澤恭子（神戸市看護大学）、新垣智子（りんくう総合医療センター）、植本雅治（神戸市看護大学）、川越栄子（神戸女学院大学）、竹迫和美（IMIA）、岡本悠馬（中国語医療通訳者・鍼灸師）、福寛教隆（神戸市外国語大学）

環境デザインとはⅡ

General Comments on Environmental Design II

2単位

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	三上 晴久 教授 花田 佳明 教授 川北 健雄 教授 山之内 誠 准教授
開 講 期 間	前期 (4/15~8/5)	開講曜日・時間	水曜日 16:30~18:00
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	20名程度

科 目 内 容	<p>私たちの環境を構成する、建築物や町並みといった具体的要素が、歴史的・文化的脈絡の中でどのように形成され、現代社会の中でどのような役割を果たしているのか理解することができるようになる。</p> <p>また、それらはどのような固有の構成原理にもとづいてデザインされているのか、様々な環境デザインの事例を考察することで理解する力を身につける。</p> <p>大学進学後の初めての専門科目であり、4人の教員の専門領域の講義を受講することによって幅広い知識を得て、学問としての環境デザインの枠組を理解する。</p>
	(三上)
	1 本講義を学ぶことの意味
	2 建築の歴史 その1:ヨーロッパ中世から近世へ
	3 建築の歴史 その2:ヨーロッパ近世から近代へ
	4 建築の歴史 その3:ヨーロッパ近代から現代へ
	(山之内)
	5 日本建築史入門
	6 日本の歴史的な建築と町並みの保存
	7 東アジアの歴史的な建築と町並み
	8 神戸の歴史
	(花田)
	9 住宅の設計から完成までのプロセスを学ぶ
	10 住宅を通して建築の意味を考える
	11 神戸の現在を知る
12 近代建築の保存と再生について	
(川北)	
13 空間の構成 その1:点・線・面	
14 空間の構成 その2:空間の限定	
15 空間の構成 その3:内部と外部	

評 価 方 法	毎回のレポート提出によって評価します。
---------	---------------------

教 科 書	特になし
-------	------

参 考 図 書	各講義で、適宜参考テキスト等を紹介します。
---------	-----------------------

履修にあたって	日頃から都市や建築に興味を持ち、図書館を活用して多くの情報に触れるようにして下さい。また、いろいろなところへ出かけて、実際の都市や建築を体験するようにして下さい。
---------	---

民族衣装論 *Ethnology of Asian clothing*

2単位

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	新田 恭子 講師
開 講 期 間	後期 (9/29~12/22・1/5~1/26)	開講曜日・時間	火曜日 16:30~18:00
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	20名程度

科 目 内 容	人間は、「おしゃれ」することによって、自己を表現しようとする。民族衣装を着ることは、単純にとらえればある民族への帰属を表しているが、歴史や文化に注目して視野を広げてみると、衣装の形や色だけでなく、素材や技法などからも多様な情報を読み取ることができる。アジアを中心とした地域の様々な民族衣装の視覚資料から、それぞれの魅力とその背後にある歴史や文化に触れ、より深く民族衣装を理解する。
	また、民族衣装の素材から、染め、織り、刺繍などの技法についても学び、テキスタイルに対する視野を広げる。
	多様な文化背景をもつ「おしゃれ」に数多く触れ、理解を深めながら、日本と東アジア、東南アジア、南アジア地域の民族衣装を、テキスタイルからの視点でとらえられるようになることを目標とする。
	1 趣旨と概要の説明ー「おしゃれ」の源をさぐる
	2 「おしゃれ」の源をさぐるー身体変工のいろいろ
	3 身体をはった「おしゃれ」ータトゥの持つ意味
	4 巻き付ける「おしゃれ」ーひもから四角い布まで
	5 日本服飾史ー「きもの」の成り立ちを中心に（日本1）
	6 東アジアから見た「きもの」（日本2）
	7 「きもの」の意匠と役割ー歌舞伎衣装を例に（日本3）
	8 「きもの」の素材と染織技法ー友禅染と西陣織（日本4）
	9 「チャイナドレス」への考察（中国1）
	10 中国少数民族の服飾1ーミャオ族（中国2）
	11 中国少数民族の服飾2ータイ族（中国3）
	12 絞（しぼり）と拵（かすり）ーグジャラート州の事例（インド）
13 民族衣装に染められた「赤」（ブータン）	
14 民族衣装と藍染め	
15 授業全体のまとめ	

評 価 方 法	授業中に実施する小レポートを50%と試験期間におこなう定期試験50%で評価。
---------	--

教 科 書	資料を配布する。
-------	----------

参 考 図 書	
---------	--

履修にあたって	図書館などで次回授業のキーワードと質問事項について調べ、予習をすること。授業後に配布資料をファイルし、図書館で参考図書のリストから本を借りて読むなどの復習をおこなうこと。1/3以上の欠席は授業放棄とみなし、原則として単位付与はしない。
---------	---

英語圏の文化と社会 1

Culture and Society of the English Speaking World 1

2 単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	中沢（並河） 葉子 教授
開 講 期 間	前期（4/6～8/3）	開講曜日・時間	月曜日 17：50～19：20
対 象 学 年	特に設けない	募 集 人 員	30名程度

科 目 内 容	英語圏の成立過程を歴史的背景を軸に考え、英語圏に共通する特色と多様性について学ぶ。
	1 ガイダンス
	2 英語圏の歴史：英語のはじまり
	3 複合国家イギリスの成立と英語（1）
	4 複合国家イギリスと成立と英語（2）
	5 英語圏の広がり 環大西洋世界の成立
	6 環大西洋世界の社会
	7 新しい英語圏 19世紀（1） オーストラリアの成立
	8 新しい英語圏 （2） オーストラリア社会の歴史
	9 新しい英語圏 （3） オーストラリア社会の特色
	10 アフリカにおける英語圏の文化と社会（1）
	11 アフリカにおける英語圏の文化と社会（2）
	12 アジア地域の英語圏とその特色（1）
	13 アジア地域の英語圏とその特色（2）
	14 英語圏が共有する文化
	15 まとめ
16 試験	

評 価 方 法	試験により評価する。
---------	------------

教 科 書	とくに指定しない。
-------	-----------

参 考 図 書	授業の中で随時紹介する。
---------	--------------

履修にあたって	各回の授業は相互に関連しているので、毎回出席のこと。
---------	----------------------------

英米法 1 *Anglo-American Law 1*

2 単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	植田 淳 教授
開 講 期 間	前期 (4/9~7/23)	開講曜日・時間	木曜日 17:50~19:20
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	40名程度

科 目 内 容	英米の社会を理解するために、英米法の知識は不可欠である。また、将来、国際ビジネスにたずさわろうとする場合にも、英米法の知識は非常に有益である。この講義では、英米の法制度について役立つ事項を中心に、わかりやすく解説する。前期の「英米法1」で総論的分野を、後期の「英米法2」で各論的分野を扱う。
	1 英米法を学ぶ意義
	2 英米法と大陸法
	3 イギリスの裁判制度
	4 アメリカの連邦制
	5 アメリカの裁判制度
	6 訴訟手続と陪審制度Ⅰ（訴訟社会アメリカ）
	7 訴訟手続と陪審制度Ⅱ（民事訴訟の流れ）
	8 訴訟手続と陪審制度Ⅲ（陪審制度）
	9 契約法Ⅰ（契約の意義と成立）
	10 契約法Ⅱ（不完全な契約）
	11 契約法Ⅲ（約因）
	12 契約法Ⅳ（口頭証拠法則）
	13 契約法Ⅴ-1（品質保証）
	14 契約法Ⅴ-2（危険負担）
	15 契約法Ⅵ（履行・不履行）
16 試験	

評 価 方 法	期末試験によって評価する。
---------	---------------

教 科 書	植田淳『国際ビジネスのための英米法入門（第2版）』（法律文化社）
-------	----------------------------------

参 考 図 書	田中和夫『英米法概説』（有斐閣） 田中英夫『英米法総論（上・下）』（東京大学出版会） 丸山英二『入門アメリカ法（第3版）』（弘文堂） 樋口範雄『アメリカ契約法（第2版）』（弘文堂） 望月礼二郎『英米法（新版）』（青林書院） 松井茂記『アメリカ憲法入門（第7版）』（有斐閣）
---------	---

履修にあたって	5回欠席すると期末試験の受験資格を失う。
---------	----------------------

臨床心理学入門 1

Intoroduction to Clinical Psychology 1

2 単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	金沢 晃 准教授
開 講 期 間	前期 (4/9~7/23)	開講曜日・時間	木曜日 17:50~19:20
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	教室収容可能な人数

科 目 内 容	臨床心理学は、心理的問題を抱える個人の状態を理解（アセスメント）し、適切な援助を行うための基礎となる学問です。この講義では、精神疾患を中心に取り上げ、理解を深めます。
	1 ガイダンス－臨床心理学とは－
	2 統合失調症（1）－概念の変遷と疫学－
	3 統合失調症（2）－症状と類型、治療－
	4 統合失調症（3）－事例を通して学ぶ－
	5 依存症（1）－症状－
	6 依存症（2）－世代間伝達の問題－
	7 摂食障害（1）－類型と症状－
	8 摂食障害（2）－摂食障害とパーソナリティー
	9 パーソナリティー障害（1）－「17歳のカルテ」を通して－
	10 パーソナリティー障害（2）－境界性パーソナリティー障害－
	11 パーソナリティー障害（3）－反社会性人格障害－
	12 パーソナリティー障害（4）－こころの成長と心的な死－
	13 自傷行為
	14 アイデンティティの確立－青年期の発達課題－
15 前期のまとめ	

評 価 方 法	講義中に課す課題（45%）および、理解度を問うテスト（55%）で評価する。
---------	---------------------------------------

教 科 書	指定しない。
-------	--------

参 考 図 書	講義内で紹介する。
---------	-----------

履修にあたって	講義中に課す課題に積極的に取り組むこと。私語など、講義の妨げ、他の受講生の迷惑になるような行為は差し控えること。
---------	--

英語圏の文化と社会2

Culture and Society of the English Speaking World 2

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	中沢（並河） 葉子 教授
開 講 期 間	後期 (9/28~12/21・1/4~2/8)	開講曜日・時間	月曜日 17:50~19:20
対 象 学 年	特に設けない	募 集 人 員	30名程度

科 目 内 容	19世紀半ば以後を中心に英語圏を結びつける様ざまなネットワークの発達を考え、英語圏の文化・社会の一体性と多様性を学ぶ。
	1 ガイダンス
	2 英語圏を結びつけるもの－ヒト・モノ・カネの流れとネットワークの形成－
	3 交通網の発達－鉄道・航路の発達
	4 情報網の発達とその意味（1）－郵便制度－
	5 情報網の発達とその意味（2）－電信・電話－
	6 投資とイギリス帝国（1）
	7 投資とイギリス帝国（2）
	8 ヒトの流れ－移民と英語圏の拡大－（1）
	9 ヒトの流れ－移民と英語圏の拡大－（2）
	10 カナダの成立
	11 カナダ社会の特色
	12 20世紀における英語圏の広がりとは多様性
	13 多文化主義
	14 多文化主義とその課題
	15 まとめ
16 試験	

評 価 方 法	試験により評価する。
教 科 書	とくに指定しない。
参 考 図 書	とくに指定しないが、授業の中で随時紹介する。
履修にあたって	毎回の授業はそれぞれ完結しているのではなく、全体が関連しているので、毎回出席すること。

西洋史研究 *History of Europe (Advanced)*

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	指 昭博 教授
開 講 期 間	後期 (9/29~12/22・1/5~1/26)	開講曜日・時間	火曜日 17:50~19:20
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	教室収容可能な人数

科 目 内 容	「ヨーロッパにおける君主制～イギリスを中心に～」		
	ヨーロッパ史における国王・君主とはどのような存在であったのか、女性君主はどのような課題に向き合ったのか、など君主制にまつわる諸問題を、儀礼や権威、宮廷文化といった、主に政治文化史の視点から考えていく。講義で取り上げる対象地域はヨーロッパ全域であるが、主にイギリスの事例を中心に講義を進める。		
	予定している主な講義内容は以下の通り。ただし、講義の進行次第で変更することがある。		
	1	はじめに	
	2	国王とは何か？	
	3	王の正統性と王権論	
	4	女性君主の問題（1）ヨーロッパの事例	
	5	女性君主の問題（2）イギリスの事例	
	6	王子と王女（1）	
	7	王子と王女（2）	
	8	王宮・宮殿	
	9	宮廷文化	
	10	国王をめぐる儀式・儀礼（1）戴冠式	
	11	国王をめぐる儀式・儀礼（2）入市式・ページェント	
	12	国王の権威とスキャンダル	
	13	君主と芸術	
14	国王の死と継承		
15	ヨーロッパにおける君主の意味		
16	試験		

評 価 方 法	学期末の試験によって評価する。
---------	-----------------

教 科 書	とくに用いない。
-------	----------

参 考 図 書	講義の際に適宜紹介する。
---------	--------------

履修にあたって	
---------	--

医療通訳・コーディネーター入門

Medical Interpreter and Coordinator

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	船山仲他（代表、神戸市外国語大学）、中村安秀（大阪大学）、村松紀子（医療通訳研究会（MEDINT））、山下正（神戸市看護大学）、益加代子（愛知県立大学）、前村奈央佳（神戸市外国語大学）、嶋澤恭子（神戸市看護大学）、新垣智子（りんくう総合医療センター）、植本雅治（神戸市看護大学）、川越栄子（神戸女学院大学）、竹迫和美（IMIA）、岡本悠馬（中国語医療通訳者・鍼灸師）、福嶋教隆（神戸市外国語大学）
開 講 期 間	後期 (9/30~12/16・1/6~1/27)	開講曜日・時間	水曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	15名程度

科 目 内 容	<p>現在、日本在住の外国人の数は200万人を超え、医療を受ける機会も増えています。その際、言語や文化の違いのために、さまざまな問題に直面します。こうした場面で活躍するのが医療通訳であり、医療通訳コーディネーターです。この講義は、神戸市外国語大学と神戸市看護大学が協力して実施する、語学を学ぶ人、看護学・医学を学ぶ人の接点となるユニークな授業です。将来医療通訳として活躍してみたい人、コーディネーターを志したい人のための入門講座で、今年度が3回目です。前回、前々回とも上記2大学だけでなく、兵庫県立大学看護学部の皆さんも熱心に受講して、毎回それぞれの視点からの活発な討議がおこなわれ、大きな成果をあげました。異文化理解や医療制度、医療英語などの講義に加えて、ロールプレイによる医療通訳の演習も行います。言語は英語を主体にする予定ですが、希望によっては、中国語、スペイン語に対応することも考えています。第1回の講義の際に相談しましょう。また外国籍の方や、大学院生の方も歓迎します。</p>		
	1	医療通訳とは（中村安秀（大阪大学））	9/30
	2	医療通訳の現状（村松紀子（医療通訳研究会（MEDINT）））	10/7
	3	感染症対策（山下正（神戸市看護大学））	10/14
	4	医療制度・診療の流れ（益加代子（愛知県立大学））	10/21
	5	異文化間コミュニケーション（前村奈央佳（神戸市外国語大学））	10/28
	6	母子保健（妊娠・出産・育児）（嶋澤恭子（神戸市看護大学））	11/4
	7	外国人医療の現状：ナースとして（新垣智子（りんくう総合医療センター））	11/11
	8	精神保健（植本雅治（神戸市看護大学））	11/18
	9	通訳の基本（船山仲他（神戸市外国語大学））	11/25
	10	医療通訳1（川越栄子（神戸女学院大学））	12/2
	11	医療通訳2（川越栄子（神戸女学院大学））	12/9
	12	演習1（英語）（竹迫和美（IMIA））	12/16
	13	演習2（英語）（竹迫和美（IMIA））	1/6
	14	演習3（中国語）（岡本悠馬（中国語医療通訳者・鍼灸師））	1/13
	15	演習4（スペイン語）・総合討議（福嶋教隆（神戸市外国語大学））	1/20
	16	試験	1/27

評 価 方 法	平常点（50%）および演習・試験（50%）で評価する。
---------	-----------------------------

教 科 書	指定しない。毎回プリントを配布する。
-------	--------------------

参 考 図 書	中村安秀・南谷かおり『医療通訳士という仕事…ことばと文化の壁をこえて』、2013、大阪大学出版会、ISBN:9784872594645。川越栄子・他『これだけは知っておきたい看護英語の基本用語と表現』、2007、メディカルビュー社、ISBN:978-4-7583-0415-3。その他、講義内で紹介する。
---------	--

履修にあたって	演習ではロールプレイなどをおこなう。
---------	--------------------

英米法2 *Anglo-American Law 2*

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	植田 淳 教授
開 講 期 間	後期 (10/1~12/17・1/7~1/28)	開講曜日・時間	木曜日 17:50~19:20
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	40名程度

科 目 内 容	前期の「英米法1」(総論的分野)を履修していることを前提に、各論的諸問題を扱う。
	1 不法行為法Ⅰ(総論)
	2 不法行為法Ⅱ(過失)
	3 不法行為法Ⅲ(因果関係)
	4 不法行為法Ⅳ(製造物責任)
	5 信託法Ⅰ(総論)
	6 信託法Ⅱ(明示信託)
	7 信託法Ⅲ(その他の信託)
	8 信託法Ⅳ(信認関係)
	9 財産法
	10 刑事法
	11 憲法Ⅰ(違憲審査制度)
	12 憲法Ⅱ(表現の自由)
	13 憲法Ⅲ(平等権)
	14 憲法Ⅳ(デュープロセス)
	15 憲法Ⅴ(その他の問題)
16 試験	

評 価 方 法	期末試験によって評価する。
---------	---------------

教 科 書	植田淳『国際ビジネスのための英米法入門(第2版)』(法律文化社)
-------	----------------------------------

参 考 図 書	田中和夫『英米法概説』(有斐閣) 田中英夫『英米法総論(上・下)』(東京大学出版会) 樋口範雄『アメリカ不法行為法(第2版)』(弘文堂) 望月礼二郎『英米法(新版)』(青林書院) 松井茂記『アメリカ憲法入門(第7版)』(有斐閣) 植田淳『英米法における信認関係の法理』(晃洋書房)
---------	---

履修にあたって	5回欠席すると、期末試験の受験資格を失う。
---------	-----------------------

臨床心理学入門2

Intoroduction to Clinical Psychology 2

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	金沢 晃 准教授
開 講 期 間	後期 (10/1~12/17・1/7~1/28)	開講曜日・時間	木曜日 17:50~19:20
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	教室収容可能な人数

科 目 内 容	臨床心理学は、心理的問題を抱える個人の状態を理解（アセスメント）し、適切な援助を行うための基礎となる学問です。この講義では、前半は臨床心理学入門1に続いて心理的問題や精神疾患を中心に上げ、後半は、カウンセリングや心理療法の実際や、心理検査を紹介します。
	1 ガイダンスー精神科医療の現状と課題ー
	2 アタッチメントと愛情剥奪
	3 反応性アタッチメント障害
	4 こころの芽生え
	5 アタッチメントのまとめ
	6 うつ病（1）ー症状、病前性格ー
	7 うつ病（2）ー治療についてー
	8 現代型うつ病ー症状の特徴と治療ー
	9 認知症（1）ー症状とアセスメントー
	10 認知症（2）ー回想療法ー
	11 心理療法（1）ーパーソンセンタードアプローチー
	12 心理療法（2）ーゲシュタルト療法と論理情動療法ー
	13 心理療法（3）ー認知行動療法とうつ病ー
	14 心理療法（4）ー精神分析的な心理療法ー
15 後期のまとめ	

評 価 方 法	講義中に課す課題（45%）および、理解度を問うテスト（55%）で評価する。
---------	---------------------------------------

教 科 書	指定しない。
-------	--------

参 考 図 書	講義内で紹介する。
---------	-----------

履修にあたって	講義中に課す課題に積極的に取り組むこと。私語など、講義の妨げ、他の受講生の迷惑になるような行為は差し控えること。
---------	--

レジャー・スポーツマネジメント *Leisure and Sport Management*

4単位

大 学 名	兵庫県立大学	担当教員氏名	土肥 隆 教授
開 講 期 間	前期 (4/6~8/3)	開講曜日・時間	月曜日 16:30~19:45
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	50名程度

科 目 内 容	レジャー・スポーツ産業の歴史の変遷や経営戦略を具体的な例を挙げながら紹介し、発展していった経緯、あるいは問題点について検討していく。各テーマ終了後に小テストを行う。また、提示する課題について自分たちで調べ発表する機会を設ける。 なお、テーマによっては複数のコマにまたがることもある。
	1 ガイダンス
	2 レジャー産業 (1) レジャー産業の概要とレジャー産業のマーケティング
	3 レジャー産業 (2) レジャー消費者とサービス産業における人の役割
	4 サービス・マネジメント (1) 顧客満足と従業員満足
	5 サービス・マネジメント (2) サービスマネジメント
	6 サービス・マネジメント (3) 人的資源開発
	7 テーマパーク (1) テーマパークの経営方針
	8 テーマパーク (2) 東京ディズニーリゾートの人的資源：キャスト
	9 スポーツ産業 (1) スポーツ産業の概要とスポーツ用品産業
	10 スポーツ産業 (2) スポーツサービス産業
	11 スポーツ産業 (3) スポーツとメディア産業
	12 スポーツクラブ (1) スポーツクラブの形態
	13 スポーツクラブ (2) 総合型地域スポーツクラブ
	14 スポーツ・マネジメント (1) スポーツイベントと集客戦略
	15 スポーツ・マネジメント (2) スポーツスポンサーシップ
	16 プロスポーツ (1) 日本のプロスポーツ
	17 プロスポーツ (2) 海外のプロスポーツ
	18 プロスポーツ (3) 権利ビジネスとしてのスポーツ
	19 プロスポーツビジネスの事例 (NFL、MLB、NBA、マイナーリーグ、欧州サッカーなど)
20 プレゼンテーション (発表) (受講人数により、レポートに変更することもある)	

評 価 方 法	出席40%、小テスト40%、プレゼンテーションまたはレポート20%を基準とするが、受講態度を含め総合的に判断する。
---------	---

教 科 書	テキストは使用しない。必要に応じて資料を配付する。
-------	---------------------------

参 考 図 書	原田宗彦編著「レジャー・スポーツサービス論」建帛社 原田宗彦編著「スポーツ産業論」杏林書院 「レジャー白書」日本生産性本部
---------	---

履修にあたって	毎回の授業に出席すること。特に初回は授業概要を説明するので必ず出席すること。講義中は私語を慎み他の受講生の迷惑にならないようにすること。
---------	--

社会科学概論 a *Introduction to Social Sciences (a)*

2単位

大 学 名	兵庫県立大学	担当教員氏名	松山 直樹 講師
開 講 期 間	前期 (4/7~7/28)	開講曜日・時間	火曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	50名程度

科 目 内 容	社会科学の形成史について学ぶ。解のない問題を考え続ける習慣の獲得を目標とする。
	1 ガイダンス
	2 学問をする (アリストテレス)
	3 科学的に考える (ベーコン)
	4 自然科学から道徳科学へ (スコットランド啓蒙)
	5 共感する心を考える (ヒューム)
	6 安定した社会の秩序を求める (スミス)
	7 幸福度を考える (ベンサム)
	8 民主的な統治を考える (トクヴィル)
	9 自由を考える (J.S.ミル)
	10 資本主義を考える1 (マルクス)
	11 資本主義を考える2 (ヴェーバー)
	12 資本主義を考える3 (森嶋通夫)
	13 資本主義を考える4 (宇沢弘文)
	14 講義のまとめ
15 試験	

評 価 方 法	確認テストおよび期末試験で評価する。
---------	--------------------

教 科 書	指定しない。
-------	--------

参 考 図 書	講義のなかで適宜紹介する。
---------	---------------

履修にあたって	私語厳禁。科目内容に変更がある場合は、初回の講義にて連絡します。
---------	----------------------------------

情報ネットワーク論 *Information Network*

4単位

大 学 名	兵庫県立大学	担当教員氏名	古隅 弘樹 准教授
開 講 期 間	後期 (9/29~12/22・1/5~1/26)	開講曜日・時間	火曜日 16:30~19:45
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	50名程度

科 目 内 容	情報科学の基礎を会得した学生を対象に、コンピュータとネットワークのしくみを通して、情報ネットワークに関する基礎知識を習得する。その上で情報社会におけるセキュリティリスクとその対策を学ぶ。
	1 コンピュータ概説
	2 コンピュータ・ネットワーク・インターネット概説
	3 ネットワークの概要
	4 インターネットのしくみ
	5 データ通信のしくみ
	6 ネットワークサービスとサーバの役割
	7 ネットワークの運用と管理
	8 今日のセキュリティリスク
	9 情報セキュリティの基礎
	10 見えない脅威とその対策(1)
	11 見えない脅威とその対策(2)
	12 組織の一員としてのセキュリティ対策
	13 もっと知りたいセキュリティ技術(1)
	14 もっと知りたいセキュリティ技術(2)
	15 情報セキュリティ関連の法規と制度
16 試験	

評 価 方 法	試験(80%) および平常点(20%)で評価する。
---------	---------------------------

教 科 書	森川恵『初歩からのネットワーク』実教出版(2004) 情報処理推進機構(IPA)編『情報セキュリティ読本 四訂版』実教出版(2013)
-------	--

参 考 図 書	適宜紹介する。
---------	---------

履修にあたって	情報科学概論など、情報関連の入門科目を履修済みであることが望ましい。 原則として、出席回数が講義回数の2/3以上の受講者を評価の対象とする。
---------	---

政府会計論 *Governmental Accounting*

4 単位

大 学 名	兵庫県立大学	担当教員氏名	都築 洋一郎 准教授
開 講 期 間	後期 (10/1~12/17・1/7~1/28)	開講曜日・時間	木曜日 16:30~19:45
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	指定しない

科 目 内 容	政府会計の仕組みとそこにおける問題点を理解するとともに、現在進行中である政府会計制度改革の方向性を検討する。	
	1~2	政府会計論の対象領域（本講義の対象領域、政府および会計の定義）
	3~4	予算会計制度
	5~6	現行の決算の特徴と問題点
	7~10	会計制度改革の取り組み
	11~12	会計制度構築方法（会計概念フレームワーク）
	13~15	政府会計概念フレームワーク構築に関する論争
	16~17	企業財務報告目的とそこにおける特徴
	18~19	政府会計制度改革における論点（政府会計の目的）
	20~21	政府会計制度改革における論点（意思決定有用性とアカウンタビリティ）
	22~23	SEA報告
	24~26	諸外国における政府会計制度改革の取り組み
	27~28	まとめ
	29~30	試験

評 価 方 法	出席（30%）および期末試験（70%）で評価する。
---------	---------------------------

教 科 書	瓦田太賀四、陳琦、都築洋一郎（共著）『政府会計の進展』清文社、2012。
-------	--------------------------------------

参 考 図 書	亀井孝文『公会計制度の改革第2版』中央経済社、2011。など。
---------	---------------------------------

履修にあたって	「簿記論」と「会計学総論」といった会計学一般の基礎知識を有していることが望ましい。
---------	---

英文ニュースで学ぶ経済問題 *Studies in Economic Issues Through English News*

2単位

大 学 名	流通科学大学	担当教員氏名	Thomas Schalow (T.シャーロー) 教授
開 講 期 間	前期 (4/7~7/28)	開講曜日・時間	火曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	2年次以上 (TOEIC 500点以上必要)	募 集 人 員	15名程度

科 目 内 容	This class examines some of the most important challenges facing the Japanese economy in the future. (日本経済の特徴とその未来を検討する。)		
	1	Introduction (ガイダンス)	
	2	The Demise of "Made in Japan" (メイド・イン・ジャパンの崩壊)	
	3	Economic Life in a 24/7 Economy (コンビニ社会とその経済面)	
	4	Food Security (食料安全保障)	
	5	Energy Security (エネルギー安全保障)	
	6	Global Companies/Global Employees (グローバル企業およびグローバル社員)	
	7	The Future of Work - Freeter Society (フリーター社会および仕事の未来)	
	8	Homelessness and Poverty in Japan (ホームレスと貧困とその経済面)	
	9	Marriage and the Economy (結婚とその経済面)	
	10	The Pet Economy (ペットビジネス)	
	11	The Elderly in the Economy (経済の中での高齢者)	
	12	The Music of an Entertainment Economy (エンターテインメント経済とその音楽)	
	13	A Manga Economy (漫画の経済)	
	14	The Business of Beauty (美貌のビジネス)	
	15	Housing and Lifestyle (住宅ライフスタイル)	
16	Final Examination/Conclusion (期末試験と結論)		

評 価 方 法	毎週の小テスト (50%)、ディスカッション (25%)、期末試験 (25%) で評価する。
---------	--

教 科 書	指定しない。
-------	--------

参 考 図 書	講義内で紹介する。
---------	-----------

履修にあたって	毎回の授業に出席すること。特に初回は授業概要を説明するので必ず出席すること。
---------	--

地域・都市集客論

Visitor Attracting Theory to Rural & Urban

2単位

大 学 名	流通科学大学	担当教員氏名	小久保 恵三 教授
開 講 期 間	前期 (4/7~7/28)	開講曜日・時間	火曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	50名程度

科 目 内 容	<p>わが国では国の指導によって町村合併が各所で進められてきました。かつて3,000を超える数の自治体がありましたが、そのうち、90%以上において、今後人口減が必至であり、町村合併はそうした事態への対応策のひとつであったといえます。</p> <p>合併すれば行政職員や議員の数も減少することになります。それまで持っていた権益を失う人も多くなるでしょう。それなのに多くの自治体が合併を推進したということは、それだけ危機意識が強いということでもありました。しかし、合併して行政規模を大きくするだけでは問題は解決しません。定住人口（住民）増が見込めない以上、交流人口をどの程度増やしていくかが、多くの市町村の関心事項になっているのです。交流人口とはその地域を様々な目的で訪れる人々のことです。交流人口は観光客と言い換えることも可能ですが、最近は単に「ものを見に来る」人に限らなくなっています。この講義は従来の「狭い意味の観光」のみならず、定義を拡大して、交流人口拡大のための手法にはどのようなものがあるか、交流の過程でどのような問題が生じるのか、どのような方法でそれを克服して地域を経営していくのかなど、実例を混えながら勉強するものです。</p> <p>本論では学習対象の地域を大きく、①非都市部と②都市部に分けます。①非都市部では温泉地、農村、自然環境地、などを取りあげて、集客交流を地域経営にどう生かすかを学びます。②都市部に関する学習では神戸フィルムオフィス代表の田中先生も講義に参画します。授業計画にあるように、10回目から12回目までの講義で「都市観光資源の発見と利用」というテーマを学習します。この部分では10回目の授業において指導を受けた後、希望者それぞれが休みの日を利用してフィールドワークを行い、12回目の講義において発表する機会を設けます。フィールドワークの実施と発表を行った履修生には単位認定において評価点を加点します。</p> <p>なお、田中先生の授業スケジュール（10・11・12回目）は都合によって変更になる可能性があります。その場合は最初の授業ガイダンスの際にお知らせします。</p>	
	1	はじめに／観光から交流へ：地域経営の視点に立って、観光から交流へとキーワードが移りつつある現況を解説
	2	温泉資源と地域経営1：温泉の定義を洋の東西に分けて整理し、わが国の温泉利用の実態を分析
	3	温泉資源と地域経営2：温泉資源を抱える観光地の経営的な課題を探る
	4	農村資源と地域経営1：農村観光の定義とイギリスの事例研究
	5	農村資源と地域経営2：わが国の農村が抱える諸課題の抽出
	6	農村資源と地域経営3：新農政のもとに展開されている日本型農村観光
	7	都市観光と都市経営1：都市観光の歴史的分析
	8	都市観光と都市経営2：都市観光の展開戦略
	9	都市観光と都市経営3：コンベンションと見本市
		(田中)
	10	都市観光資源の発見と利用1：神戸市の観光資源、フィールドワーク ガイダンス
	11	都市観光資源の発見と利用2：神戸市の都市集客プロモーション
	12	都市観光資源の発見と利用3：フィールドワーク 発表と講評
	13	自然資源と地域経営1：自然保護の体系
14	自然資源と地域経営2：エコツーリズムによる地域経営	
15	総括－地域経営事業の課題と戦略	

評 価 方 法	①中間テスト、②定期テストに③フィールドワークレポートを加点することで総合評価を行います。受講時の平常点も加味します。出欠は毎回とり、平常点として参考にします。
---------	--

教 科 書	特に指定しません。プリントを適宜配布します。
-------	------------------------

参 考 図 書	参考文献としては、東洋経済新報社「観光読本」、碩学社「一からの観光」、学芸出版社「温泉地再生」など。またタイムリーな話題に接するために、「トラベルジャーナル」、「観光」、「レジャー白書」などの雑誌類にも親しんでください。
---------	--

履修にあたって	<p>講義中に配布するプリントだけでは試験で優れた答えは書けません。常日頃から、新聞、テレビ、書籍などで「地域の活性化」についての関心を持つこと。授業では筆記用具を必ず持参して、しっかりノートをとること。</p> <p>①私語、携帯いじり、途中退室、遅刻などで授業中に何度か注意を続けて受けた場合は、定期テストの点数が無効になります。</p> <p>②教室内での飲食、着帽、サングラス、携帯充電などは許可しません。注意されなくても記録され、減点の対象とします。</p> <p>③自ら意識して旅行をすること</p>
---------	--

臨床心理学 *Clinical Psychology*

2単位

大 学 名	流通科学大学	担当教員氏名	岩崎 久志 教授
開 講 期 間	後期 (9/28~12/21・1/4~2/8)	開講曜日・時間	月曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	50名程度

科 目 内 容	近年、様々な社会現象と関連して「こころ」の問題に対する興味が高まっており、臨床心理学の応用分野も拡大してきている。臨床心理学の知識は、単にヘルスケアの基礎としてだけではなく、広くヒューマンサービスの領域で仕事をする場合にも不可欠と思われるが、必ずしも正確に理解されていないのが現状のようである。 本講では臨床心理学の歴史や対象、方法、そして具体的な技術等について学ぶことを主題とする。
	1 臨床心理学とは
	2 臨床心理学の歴史
	3 対人援助に活かす臨床心理学
	4 臨床心理学と関連領域
	5 対人援助職としての基本
	6 主要理論①（精神分析）
	7 主要理論②（来談者中心療法）
	8 主要理論③（行動療法）
	9 その他の療法（認知行動療法など）
	10 援助の方法①
	11 援助の方法②
	12 チーム支援とコミュニケーション技術
	13 心理アセスメントの基礎
	14 臨床心理学の課題
15 試験	

評 価 方 法	出席等および小レポートの内容が40%、定期試験が60%の配分（予定）とする。
---------	--

教 科 書	岩崎久志『看護・チーム支援に活かすカウンセリングー対人援助、他職種連携に必要なコミュニケーション技術ー』晃洋書房 2014年。
-------	---

参 考 図 書	講義内で紹介する。
---------	-----------

履修にあたって	本講義は、看護・医療・福祉さらに教育といった広義の対人援助に関心を持つ人の受講を期待する。教科書に沿って進めていくため、毎回携行すること。また、心理学の基礎に関する授業をすでに履修済みであることが望ましい。
---------	---

大 学 名	流通科学大学	担当教員氏名	福田 司文 教授
開 講 期 間	後期 (9/29~12/22・1/5~1/26)	開講曜日・時間	火曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	3年生以上	募 集 人 員	50名程度

科 目 内 容	現代の証券市場を構成する株式と債券を中心に証券取りの仕組みと証券投資の問題を講義する。投資においては株式、債券の評価、分析が重要であるがこの点について統一的な理解が得られるよう基礎概念を中心に講義する。
	1 導入：証券の役割
	2 経済活動と金融システム
	3 株式の種類、株式売買
	4 株式 上場制度、特徴的な取引（1）
	5 株式 上場制度、特徴的な取引（2）
	6 株式の種類と様々な発行方法（1）
	7 株式の種類と様々な発行方法（2）
	8 財務諸表と投資尺度（1）
	9 財務諸表と投資尺度（2）
	10 株式のリスク
	11 株価の予測（1）
	12 株価の予測（2）
	13 債券投資
	14 投資信託
	15 まとめ
<p>以上は予定の内容である。受講生の理解力によっては内容を変更する可能性もあることも了承してほしい。一つのトピックを複数回に分けて授業するので、全部カバーできないかもしれない。</p>	

評 価 方 法	期末試験70%、授業中の復習クイズ、出席で30%。
---------	---------------------------

教 科 書	配付資料によって授業を進める。
-------	-----------------

参 考 図 書	榊原・城下・姜・福田・岡村、『入門証券論』、有斐閣。 川北、『テキスト株式・債券投資』、中央経済社。
---------	---

履修にあたって	かたまりごとに学習内容を簡単なクイズで復習するように努める。出席を怠らないように。
---------	---

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担当教員氏名	手代木 陽 教授
開 講 期 間	前期 (4/6~8/3)	開講曜日・時間	月曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	40名 (総数)

科 目 内 容	倫理学の根本問題は「人間はいかに生きるべきか」ということである。この講義では科学技術と人間の生き方の問題を考える。科学技術の進歩が現代社会に投げかけている諸問題は科学的・政治的であると同時に、勝れて倫理的問題でもある。その根本には「人間はいかに生きるべきか」という問いがあるからである。この点を生命倫理・環境倫理・情報倫理の問題を通して考えてみたい。
	1 応用倫理学とは？－「人間」への問い
	2 人間とは？－ヒトと類人猿と人工知能の差異
	3 科学技術と人間－ハンス・ヨナスの技術観
	4 人間の生死と技術（1）患者の意思に応じた尊厳死や安楽死は許されるか？
	5 人間の生死と技術（2）脳死は「人の死」か？－「死の定義」の問題
	6 人間の生死と技術（3）臓器移植で10人を救うために1人を犠牲にしてもよいか？
	7 人間の生死と技術（4）胎児に「生存権」はあるか？－人工妊娠中絶の是非
	8 人間の生死と技術（5）他人の精子・卵子・子宮で子どもを作ってもよいか？
	9 人間の生死と技術（6）遺伝子技術は「人間の尊厳」を傷つけないか？
	10 人間と環境（1）市場社会システムで地球温暖化問題を解決できるか？
	11 人間と環境（2）生態系を破壊する「移入種」を駆除してもよいか？
	12 人間と環境（3）未来の人間のために環境を守る義務はあるか？
	13 人間と情報（1）インターネットは「共愉快的な道具」か？
	14 人間と情報（2）機械で人の意志を制御してもよいか？
15 まとめ	

評 価 方 法	毎時間その日のテーマに関して小レポートを提出してもらおう。これを評価の5割とする。後の5割は試験で評価する（統一試験が不可能な場合には課題レポートをこれに代える）。どちらも自分の考えをどれだけ論理的に展開できているかどうか、またその独創性が評価の基準になる。
---------	---

教 科 書	
-------	--

参 考 図 書	講義で随時指示する。
---------	------------

履修にあたって	予備知識は一切必要なし。自分の頭で考える訓練が大事である。
---------	-------------------------------

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担当教員氏名	八百 俊介 教授
開 講 期 間	前期 (4/7~7/28)	開講曜日・時間	火曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	40名程度

科 目 内 容	震災後に作られる仮設住宅に居住地単位に集団で入居させるのはなぜなのか。地域の安全と環境を守るのは誰なのか。「自治会」という名の共同体について現状を把握した上で今後の課題についてデータをもとに考察していく。
	1 地域社会集団の位置づけ
	2 地域社会集団の組織構造
	3 機能の変化と要因
	4 機能の分類と実例 1
	5 機能の分類と実例 2
	6 機能の分類と実例 3
	7 組織の活性化－人の確保 1－
	8 組織の活性化－人の確保 2－
	9 組織の活性化－人の確保 3－
	10 空間の活性化－場の確保 1－
	11 空間の活性化－場の確保 2－
	12 自治への課題－財源の確保 1－
	13 自治への課題－財源の確保 2－
	14 今後の課題 1
15 今後の課題 2	

評 価 方 法	定期試験90%、レポート10%。
---------	------------------

教 科 書	授業時にレジュメを配布。
-------	--------------

参 考 図 書	授業時に紹介。
---------	---------

履修にあたって	全体を通じて意味を成すので、その点を心がけることを望む。
---------	------------------------------

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担当教員氏名	中辻 武 特任教授
開 講 期 間	前期 (4/9~7/23)	開講曜日・時間	木曜日 16:30~18:00
対 象 学 年	1 年次以上	募 集 人 員	30名程度

科 目 内 容	<p>古代から現在までの文化を四大文明期、ルネッサンス期、産業革命期、現代に大別し概説した後、古代より脈々と続いている個々の科学・技術の進展の歴史を各文化の観点から考察する。</p> <p>また、各文化において行われてきた科学・技術計算に習熟していただく。さらに、発明の発想ツールで開発された過去の科学・技術を紹介し、文系・理系を問わず、発明・発見に対するモチベーションを高めていただくとともに、自身の研究や興味を持っている事柄に関する認識を深めるためにそれらの歴史的進展を調べていただく。</p> <p>最後に、現代文明における科学・技術的問題点を見つけ出し、それをいかにすれば解決できるかを考えていただくようにしたい。</p>
	1 四大文明期の文化 [(1) メソポタミア (2) エジプト]
	2 四大文明期の文化 [(3) 中国 (4) インド]
	3 巨石・巨木文明期から中世にかけての文化 [(1) 世界の巨石文明 (2) 日本の巨木文明 (3) 中世]
	4 近代の萌芽・近代・現代 [(1) ルネッサンス期 (2) 18~20世紀 (3) 現代]
	5 原動機の科学・技術的進展
	6 図法の科学・技術的進展
	7 加工の科学・技術的進展
	8 車の科学・技術的進展
	9 舟の科学・技術的進展
	10 導水機械／設備の科学・技術的進展
	11 歯車の科学・技術的進展
	12 軸受の科学・技術的進展
	13 トライボロジーの科学・技術的進展
	14 バイオ／ナノトライボロジーの科学・技術的進展
	15 新幹線の科学・技術的進展 1

評 価 方 法	筆記試験に代わる論文（レポート）の成績（50%評価）。臨時試験（20%評価） 各人の研究テーマあるいは興味ある内容の歴史的進展（レポート）の成績（30%評価）。
---------	---

教 科 書	オリジナル資料を人数分配布する。
-------	------------------

参 考 図 書	下間頼一、緒方正則、中辻 武、小沢康美、塩津宣子 『技術の文化史』（関西大学出版）2012年3月
---------	---

履修にあたって	<p>(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> 個々の科学・技術が、大別した各文化においてどのように進展してきたかを理解するよう努力する。 古代から現代までの様々な科学・技術計算ができるようになる。 個々の科学・技術計算が、発明の発想ツール（遅速・破壊・逆転・転用・五感・温故知新等）のいずれによって、発明・発見され進展してきたのかを認識する。 現代文明における科学・技術的問題点を見つけ出し、それをいかにすれば解決できるかを考察できるようになる。 個々の研究テーマおよび興味ある内容の歴史的進展を調べ、研究等に対するモチベーションを高めるとともに、その内容の有用性について考える。 <p>(所持品)</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆記具とメモ用紙 関数電卓等
---------	--

現代思想文化論 *A Study of Modern Thinkings and Culture*

2 単位

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担当教員氏名	手代木 陽 教授
開 講 期 間	前期 (4/9~7/23)	開講曜日・時間	木曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	60名

科 目 内 容	<p>グローバル化の進行に伴い、アメリカをはじめとする西欧自由主義諸国の政治経済のシステムの支配が全世界に拡大する一方で、国家、民族、宗教、文化間においてこれまでにない新たな対立や格差が生じている。こうした対立や格差を解消するためには「地球全体」という視点が不可欠であるが、「地球全体」がいかなる全体であるかは必ずしも明らかではない。本講義では様々な倫理的対立の諸問題を取り上げながら、「地球全体」という視点をどこに見出すべきかを探求する。</p>
	1 グローバル化と倫理的課題
	2 市場社会に正義はあるか？－暴走電車の倫理
	3 マイノリティを優遇することは平等か？－アファーマティブ・アクションの是非
	4 先進国には途上国を助ける義務があるか？－P.シンガーの倫理観
	5 正義のための戦争は許されるか？－正戦論の是非
	6 永遠平和は実現できるか？－カントの平和論の射程
	7 異文化は相互に理解しあえるか？－C.テイラーの多文化主義
	8 鯨は賢い動物だから食べてはいけないか？－捕鯨問題を巡る対立
	9 ビジネスとして代理出産をしてもよいか？－市場社会と生命倫理
	10 「人間の尊厳」はグローバル・スタンダードか？－日本とドイツの生命倫理
	11 プロスポーツ選手は幹細胞で筋力増強してもよいか？－エンハンスメントの是非
	12 市場社会は環境問題を解決できるか？－排出権取引の是非
	13 人類は生存すべきか？－H.ヨナスの世代間倫理
	14 人間は自然と「和解」できるか？－マイヤー＝アービッヒの環境倫理
	15 まとめ

評 価 方 法	<p>毎時間その日のテーマに関して小レポートを提出してもらおう。これを評価の5割とする。後の5割は試験で評価する（統一試験が不可能な場合には課題レポートをこれに代える）。どちらも自分の考えをどれだけ論理的に展開できているかどうか、またその独創性が評価の基準になる。</p>
---------	--

教 科 書	
-------	--

参 考 図 書	講義で随時指示する。
---------	------------

履修にあたって	予備知識は一切必要なし。自分の頭で考える訓練が大事である。
---------	-------------------------------

大 学 名	神戸市看護大学	担当教員氏名	高田 昌代 教授 藤井 ひろみ 准教授 嶋澤 恭子 准教授 奥山 葉子 助教 有本 梨花 助教 宮下 ルリ子 助教 平田 恭子 助教
開 講 期 間	前期 (4/15~7/29)	開講曜日・時間	水曜日 16:40~18:00
対 象 学 年	特に指定なし	募 集 人 員	未定

科 目 内 容	<p>女性の日常生活やライフステージの段階を通じて体験し得る様々な健康問題を取り上げ、フェミニズムの視点から、その原因や対処方法、ケアについての理解を深める。さらに、健康問題の中には女性に共通した社会問題があり、女性の健康は個人の問題だけでなく、社会問題としても考えていく。</p> <p>ウィメンズヘルスとは／リプロダクティブ・ヘルス／ライツの考え方 女性の健康と患者学—産婦人科のかかり方 月経にまつわる障害とその対処 いまだきのお産事情 更年期女性の健康 障がい者と女性 陣痛促進剤、会陰切開とお産 女性とセクシャルヘルス（避妊法を含む） 人工妊娠中絶を考える 不妊にまつわる悩み ドメスティック・バイオレンス（デートDVを含む） 性暴力被害とケア 在日外国人の母子保健 ※科目内容の順序は、1回目講義時に提示します。</p>
---------	--

評 価 方 法	レポート（課題と見学）（80%） プレゼンテーション（20%）
---------	------------------------------------

教 科 書	
-------	--

参 考 図 書	<p>「女性の看護学」メジカルフレンド社 「リプロダクティブヘルス／ライツ」メディカ出版 「ウーマンズボディ」鎌倉書房 「ドメスティックバイオレンスの視点」朱鷺書房 「デートDV Q&A」解放出版 これ以外の参考文献などは授業中に提示します。 プリント資料を配布します。</p>
---------	---

履修にあたって	<p>講義は全体として意味をなすので、毎回出席して下さい。講義だけでなく、ワークや視聴覚教材をたくさん取り入れて、体験ができるような教育方法を行い理解が深まるように考えています。</p> <p>受講生は開講中1回、興味のあるテーマについて5分程度のプレゼンテーションを課しています。少しだけ予習してくることで、他の人に自分の主張を伝えることの楽しさを経験できます。期間中、神戸市男女共同参画センターの見学を行います。</p> <p>講義開始時刻は、各大学からのアクセス時間を考慮して、16:40からとします。</p>
---------	--

哲学 *Philosophy*

2単位

大 学 名	神戸市看護大学	担当教員氏名	松葉 祥一 教授
開 講 期 間	前期 (4/15~7/29)	開講曜日・時間	水曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	50名 (市看護大生40名/他大学10名)

科 目 内 容	この授業が目指すのは、哲学史の知識を得ることではなく、「哲学する」こと、つまりこれまで慣れ親しんできた「ものの見方」を根底的に疑ってみる態度の獲得である。そこで、とりわけ現代の哲学者の議論を追いながら、懐疑を実践してみたい。
	1 哲学とは何か
	2 哲学史概観 (1) ギリシア哲学
	3 哲学史概観 (2) デカルトを中心に
	4 哲学史概観 (3) ドイツ観念論を中心に
	5 現代哲学概観
	6 現象学 (1) 方法としての現象学 (フッサール)
	7 現象学 (2) 存在とは何か? (ハイデガー)
	8 現象学 (3) 私は自由か? (サルトル)
	9 現象学 (4) 身体は「もの」か? (メルロ=ポンティ)
	10 構造主義 (1) 言語とは何か? (ソシュール・ヤコブソン)
	11 構造主義 (2) 婚姻と交換 (レヴィ=ストロース)
	12 構造主義 (3) 文化相対主義
	13 まとめ
14 試験もしくはレポート	

評 価 方 法	学期末試験もしくはレポート (70%) 授業中に短いレポートを課します (30%)
---------	--

教 科 書	
-------	--

参 考 図 書	決まったテキストは使いません。参考文献として、松葉祥一・西村ユミ編『現象学的看護研究』、医学書院、2014年。これ以外の参考文献は講義中に提示します。
---------	---

履修にあたって	
---------	--

ヒューマニズム思想史 *History of Humanism*

2単位

大 学 名	神戸市看護大学	担当教員氏名	松葉 祥一 教授
開 講 期 間	後期 (10/7~1/20)	開講曜日・時間	水曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	50名 (市看護大生40名/他大学10名)

科 目 内 容	この授業の目標は、「人間の本性（人間性）と人間的なできごとに関心と愛情をいだき、人間の特殊性に価値と尊厳を認め、非人間的なものから擁護しようとする態度」という一般的なヒューマニズムの立場からさらに、過去の思想を参考にしながら、この一般的立場を理論化して、「(1) 人間性の内容を規定し、(2) 何から人間性を解放し、再生させるのかを探究し、(3) 主張する思想的立場」を獲得することである。そのためにわれわれは、(2) から出発して (1) を規定し、そこから (3) の主張に向かうという方針をとる。つまり、現在、人間性を抑圧・疎外していると思われる要因を探り、そこから逆に人間性とは何かを探求し、それを主張できる地点にまでいたるという道をとりたい。とくに、(3) ヒューマニズムを主張しようとする際、一方で人間中心主義だという批判にどう答えるか、他方で現実に人間性を抑圧する要因とどのように闘うのかという問題が問われることになるだろう。
	1 ヒューマニズムとは何か
	2 人間とは何かー人間観の歴史
	3 人間性とは何か
	4 宗教とヒューマニズム
	5 科学技術とヒューマニズム (1) 環境倫理学
	6 科学技術とヒューマニズム (2) 世代間倫理
	7 戦争とヒューマニズム (1) 第一次世界大戦とベルクソン
	8 戦争とヒューマニズム (2) 第二次世界大戦と国際連合
	9 戦争とヒューマニズム (3) 国家とは何か
	10 貧困とヒューマニズム (1) グローバル化
	11 貧困とヒューマニズム (2) 国内の貧困化
	12 貧困とヒューマニズム (3) 移民・難民
	13 医療とヒューマニズム (1) 医療にヒューマニズムは必要か
	14 まとめ
15 レポート	

評 価 方 法	評価方法 学期末試験もしくはレポート (70%) 授業中に短いレポートを課します (30%) テキスト等 決まったテキストは使いません。参考文献として、松葉祥一著『哲学的なものと政治的なもの』、青土社、2010年。これ以外の参考文献は講義中に提示します。
---------	---

教 科 書	
-------	--

参 考 図 書	講義内で紹介します。
---------	------------

履修にあたって	初回には授業概要を説明しますので必ず出席してください。
---------	-----------------------------

障害学

Disability Studies

1 単位

大 学 名	神戸市看護大学	担当教員氏名	榎田 美雄 (かした よしお) 准教授
開 講 期 間	後期 (10/28~12/16)	開講曜日・時間	水曜日 18:15~19:45
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	70名程度

科 目 内 容	障害 (学) をめぐる諸問題の検討を通して、「(障害者との) 共生社会」の実相を理解する。後期近代社会において、「障害者」をはじめとした人間資源が、どのような視線のもとで利用されようとしているのかを「大競争社会の到来」という枠組みのもとで理解する。それらの理解をもとに、現代社会理解のキーワードとしての「消費社会」と「グローバリゼーション」を、自分自身で活用可能な水準にまで、血肉化する (キーワードを自家菜籠中のものとしたレポートが書けるようになるということだ)。結果として、社会変動に応じて、自らの対社会的スタンスを変革できる能力を育て、20年後に幹部看護師等の対人サービス専門職幹部になり得る力を得させる。また、社会科学の授業として、社会科学系のレポート作成能力及び、グループワーク (GW) 遂行能力をも養成する。		
	1	はじめに……ビデオ「ITが開く情報の扉」or「音のない世界で」を見て考える	
	2	観察 (1) …… “障害者” の諸宣言を見てみよう! (GW)	
	3	観察 (2) …… “障害者” の諸宣言を見てみよう! (承前) (GW)	
	4	理論 (1) …… 「障害学入門」(その1: 基本概念を理解しよう) ★杉野昭博『障害学—理論形成と射程—』、 石川准・長瀬修編『障害学への招待』&石川・倉本編『障害学の主張』	
	5	理論 (2) …… 「障害学入門」(その2: 障害学の展開を把握しよう) (GW) ★安積純子、尾中文哉、立岩真也、岡原正幸 『生の技法—家と施設を出て暮らす障害者の社会学』(文庫版) 北島行徳『無敵のハンディキャップ』(文庫版)	
	6	思考 (1) ……我々はどこまで行けるのか (その1) (GW) ★渡正『障害者スポーツの臨界点—車椅子バスケットボールの日常実践から』 阿部他「資源としての障害パースペクティブの可能性」in『年報筑波社会学』	
	7	思考 (2) ……我々はどこまで行けるのか (その2) (GW) ★テーマを決めて、自分で調べて書く。発表する。 意見をもらう。相互に添削をする。	
	8	発表会……WEB上に、『神戸障害学論集』という模擬雑誌を作る ★特集「著作権法と大学教育における著作物利用」in『大学時報』346号	

評 価 方 法	平常点 (40%) とレポート (60%)。
---------	------------------------

教 科 書	指定しない。
-------	--------

参 考 図 書	石川准・長瀬修編『障害学への招待—社会、文化、ディスアビリティ』(明石書店)。 石川准・倉本智明編『障害学の主張』(明石書店)。 杉野昭博『障害学—理論形成と射程—』(東京大学出版会)。 小川喜道・杉野昭博編著『よくわかる障害学』(ミネルヴァ書房) 渡正『障害者スポーツの臨界点—車椅子バスケットボールの日常実践から』(新評論)。
---------	---

履修にあたって	毎回の授業に出席すること。とりわけ初回は、授業概要とコメントシートの書き方を指導するので、必ず出席すること。内容はハードですが、得られるものは大きいはず。志の高い学生諸君の積極的な履修を期待しています。
---------	---

学内提供科目

科目開設大学内で履修する科目です。他大学に行くことによって、新しい発見や幅広い友人関係ができます。ぜひ他大学のキャンパスも体験してみてください。

開講期間や休講取扱等については、科目開設大学の規定（程）に基づきます。

履修上の注意

- ①講義の期間、曜日及び時間は3月末に配布する時間割で確認をしてください。
- ②授業教室は、科目開設大学の教務関係窓口で確認をしてください。初日は早めに行くようにしてください。
- ③履修及び試験や休講基準等については、科目開設大学の規定（程）に基づきます。必要な規則の説明書を科目開設大学より受け取り、よく読んでおいてください。

学内提供科目目次

曜日	開講時期	科目名	単位数	担当大学	担当教員	時間	掲載頁
3月末に配布する時間割をご覧ください	前期	アート・クラフト概論	2	神戸芸術工科大学	市野 元和 教授 戸矢崎 満雄 教授 笹谷 晃生 教授 友定 聖雄 教授 岩田 広己 准教授 谷口 文保 准教授 さくま はな 助教 中山 玲佳 助教	3月末に配布する時間割をご覧ください	33
		ユニバーサルデザイン	2		相良 二郎 教授		34
		アニメーション作品批評論	2		原口 正宏 講師		35
		アニメーション原論	2		原口 正宏 講師		36
		広告クリエイティブ論	2		かわい ひろゆき 教授		37
	ファッションデザイン概論	2	野口 正孝 教授 見寺 貞子 教授 ばんば まさえ 教授 瀬能 徹 教授 松永 彩 助教 小北 光浩 助教 金沢 香恵 助教	38			
	後期	アニメ史	4	原口 正宏 講師	39		
		日本建築の歴史	2	山之内 誠 准教授	40		
		視覚芸術基礎	2	山本 忠宏 助教	41		
	前期	英語学概論1	2	神戸市外国語大学	三間 英樹 教授 那須 紀夫 准教授		42
		アメリカ地域論1	2		芝田 幸一郎 准教授		43
		国際経済関係史1	2		千葉 典 教授		44
		スポーツ文化論1	2		竹谷 和之 教授		45
		英米文学・文化研究入門	2		英米学科教員（リレー）		46
	後期	国際経済関係史2	2	千葉 典 教授	47		
		アメリカ地域論2	2	芝田 幸一郎 准教授	48		
	前期	経済数学	4	兵庫県立大学 (神戸商科キャンパス)	竹谷 和之 教授 水野 利英 教授		49
		企業法総論	4		下中 和人 教授		50
		戦略経営論	4		當間 克雄 教授		51
	後期	地球環境経済論	4	新澤 秀則 教授	52		
前期	地域交通政策	2	流通科学大学	森津 秀夫 教授 岸野 啓一 講師	53		
	都市・地域計画	2		近藤 勝直 流通科学大学名誉教授 西井 和夫 教授 酒井 彰 教授	54		
	リゾート論	2		小久保 恵三 教授	55		
前期	応用構造工学Ⅰ	2	神戸市立工業高等専門学校	酒造 敏廣 教授	56		
	レーザー工学	2		熊野 智之 准教授	57		
	電気化学	2		安田 佳祐 講師	58		
後期	アルゴリズムとデータ構造	2	若林 茂 教授	59			
	交通計画	2	小塚 みすず 講師	60			
前期	神戸学	2	神戸市看護大学	藤代 節 教授	61		
	社会学	2		榎田 美雄 准教授	62		
後期	倫理学	2		松葉 祥一 教授	63		
	生活と環境	1		丹野 恵一 講師	64		
						65	

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	市野 元和 教授 戸矢崎 満雄 教授 笹谷 晃生 教授 友定 聖雄 教授 岩田 広己 准教授 谷口 文保 准教授 さくま はな 助教 中山 玲佳 助教
開 講 期 間	前期 (4/10~8/10)	開講曜日・時間	火曜日 10:40~12:10
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	ヒトはなぜ絵を描き、モノを創るのか？ 歴史を検証し、技術と表現、社会と人間との関わりから、アートとクラフトによる今日的役割を学び、アートとクラフトに欠かせない材料と加工について工学的に理解し、実践できる能力を身につけます。		
	1	イントロダクション	花の絵 (戸矢崎)
	2	造形と表現 1	なぜ人は絵を描くの？ (戸矢崎)
	3	造形と表現 2	ものづくりとは？ (市野)
	4	造形と表現 3	今日の工芸世界は？ (友定)
	5	造形と表現 4	社会とつながるには？ (谷口)
	6	素材と技法 1	陶芸のこころ (市野)
	7	素材と技法 2	立体のひろがり (笹谷)
	8	素材と技法 3	ガラスのひかり (友定)
	9	素材と技法 4	アートワークショップ (さくま)
	10	素材と技法 5	ジュエリーのかたち (岩田)
	11	素材と技法 6	メタルワークス (岩田)
	12	素材と技法 7	絵画で描くもの (中山)
	13	素材と技法 8	彫刻とは (笹谷)
	14	素材と技法 9	アートプロジェクト (谷口)
15	素材と技法 10	アートとコレクション (戸矢崎)	

評 価 方 法	毎回の授業で提出する小レポートによる授業理解度と授業態度を総合評価する。
教 科 書	プリントの配布もしくは適時指示する。
参 考 図 書	
履修にあたって	毎回の授業の内容を参考に、興味を持った点や疑問点を自ら調べる習慣を身につける。

ユニバーサルデザイン *Universal Design*

2単位

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	相良 二郎 教授
開 講 期 間	前期 (4/10~8/10)	開講曜日・時間	火曜日 10:40~12:10
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	<p>社会の高齢化が急速に進む中、誰もが参加できる社会の構築が求められている。年齢や性別、能力の多寡、人種や文化の違いに関わらず、誰もが利用できるように最初からデザインするというユニバーサルデザイン (UD) の考え方は、多くの企業が取り組んでおり、まちづくりや社会づくりなどのコトのデザインにおいてもその考え方が当たり前のことになりつつある。</p> <p>障害に起因する生活上の問題の多くは、製品・空間・情報のデザインに原因があり、デザインで解決できる。このような取り組みは、従来は特別な人に対する特別なデザインとして取り組まれてきたが、普通のこととして取り組むことの重要性和、その方法論を多様な分野の多様な事例やビデオを通して学ぶ。</p> <p>ユニバーサルデザインの考え方を正しく理解し、デザイン活動を始めた今後の各自の取り組みに活かせるようになることを目標とする。</p>
	1 オリエンテーション・UD概説
	2 機能障害とデザイン
	3 生活を支えるデザイン
	4 米国の障害者施策と差別禁止法1：成立までの過程
	5 米国の障害者施策と差別禁止法2：成立後の社会
	6 欧州の障害者施策とデザイン・フォー・オール
	7 高齢社会とデザイン・UD登場
	8 まちづくりとUD
	9 バリアフリー新法と差別解消法
	10 住宅とUD 1：社会的背景と整備基準
	11 住宅とUD 2：実例とディテール
	12 視覚障害とカラーユニバーサルデザイン
	13 情報技術とUD・WEBアクセシビリティ
	14 プロダクトとUD・UD 7原則
	15 社会づくりのUD・ユニバーサルサービス、ユニバーサルツーリズム

評 価 方 法	定期試験で評価する。
---------	------------

教 科 書	特になし 講義資料を学内サーバー上に公開 (学外者には印刷物を配布)
-------	---------------------------------------

参 考 図 書	
---------	--

履修にあたって	Panasonic、TOTO、コクヨ、富士通、積水ハウスなどのUD取り組み状況を調べておく。
---------	--

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	原口 正宏 講師
開 講 期 間	前期 (4/10~8/10)	開講曜日・時間	火曜日 13:00~16:10
対 象 学 年	3年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	<p>古典的名作の鑑賞を目的に構成した『アニメーション原論』『アニメ史』を踏まえ、より後年の時代（80年代～現在）を対象に、注目すべき監督と代表作を上映していくのが本講座の目的です。</p> <p>キーワードは“技法の比較”。優れた作品には、必ず監督がこだわる独自の映像的価値観と表現法が存在します。具体的にその特徴に眼を向け、複数の作品に潜む共通項と変化（差異）を発見、検証していきたいと思えます。</p> <p>絵コンテやレイアウトなど具体的な制作資料、あるいはインタビューなどの証言資料をテキストに、監督が用いる「技法」の内容と、その目的、効果を多角的に学ぶことで、現代日本アニメーションの表現の多様性を理解できるようになることが目標です。</p>
	1 東映的方法論とアクションカット主義 宮崎 駿 『ルパン三世 カリオストロの城』
	2 虫プロ的方法論と主観カット主義 出崎 統 『ブラック・ジャック』
	3 客観的視点とアンチ・ファンタジー 高畑 勲 『じゃりん子チエ』
	4 色彩とレイアウト 虫プロの後継者 川尻善昭 『妖獣都市』
	5 夢と現実1 ファインダー越しの幻想 押井 守 『うる星やつら2 ビューティフル・ドリーマー』
	6 夢と現実2 舞台性とモンタージュ 今 敏 『パーフェクトブルー』
	7 学生の情熱が切り拓いた80年代アニメーション 山賀博之、庵野秀明 『王立宇宙軍』
	8 漫画家が挑むアニメーション 大友克洋 『アキラ』
	9 新・東映派 佐藤順一 『ユンカース・カム・ヒア』
	10 新・東映派 細田 守 『デジモンアドベンチャー ぼくらのウォーゲーム』
	11 新・東映派 原 恵一 『河童のクゥと夏休み』
	12 繰り返されるテキスト 東映的演出の実験場としての『ゲゲゲの鬼太郎』
	13 21世紀テレビアニメの2大潮流 京都アニメーションとシャフト 『日常』『さよなら絶望先生』
	14 ディズニー新黄金時代とピクサー
15 現代日本の短編アニメーション作家たち	

評 価 方 法	<p>観賞レポート60%（講義内容を理解し、作家の特性や歴史的背景について概観できているかどうかを判断）</p> <p>授業に対する取り組み姿勢40%</p>
---------	---

教 科 書	
-------	--

参 考 図 書	
---------	--

履修にあたって	<p>概ねシラバスに沿って監督と代表作品を採り上げていくので、事前に監督や作品の歴史的な位置づけなどについての下調べをしておく、観賞時の内容理解を深める一助になる。</p> <p>また、講義中で同じ監督の別作品について触れる機会も多いので、講義後には、それら参考作品について独自に視聴するなどして視野を広げる努力をしてもらいたい。</p> <p>そのことが、翌週以降の別作品の鑑賞とも有機的に関連し合い、より立体的、俯瞰的な歴史理解、作品理解につながっていく。レポート提出率100%未満は不可評価。2週以上遅れた課題提出は認めない。遅刻は欠席あつかいとする。</p>
---------	---

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	原口 正宏 講師
開 講 期 間	前期 (4/10~8/10)	開講曜日・時間	火曜日 16:20~19:30
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	<p>百聞は一見にしかず—それがこの講座のスローガンです。古今東西のアニメーション映画の代表作を、長編を中心になるべく数多く上映していきます。</p> <p>100年強にわたるアニメーション史をひも解き、決して古びない普遍的な作品を厳選して紹介していきます。まずは観ること。次に、作品が作られた歴史的背景を知ること。作者の“思い”を想像すること。技術的な試みと試行錯誤の過程を理解すること。</p> <p>“観る”ことは“出会う”ことです。学生の一人一人が違う個性と資質を持っているように、作品にもすべて個性がある。その出会いは皆さんに、一人一人別の感動と創作のインスピレーションを与えてくれるでしょう。</p> <p>前期は、日本のアニメーション史を飾る長編作品を紹介していきます。後期の「アニメ史」(海外アニメーションが中心)との通年履修を推奨します。</p> <p>東映動画、虫プロ、竜の子プロの成立過程と、そこから生まれた代表的作家・作品を具体的に知ること、日本の戦後商業アニメ史の大きな流れと、3大スタジオの作風を巨視的に把握できるようになることが目標です。</p>
	1 日本のアニメーション制作会社の流れ
	2 東映動画長編 その1 薮下泰司と『白蛇伝』
	3 東映動画長編 その2 森 康二、大塚康生と『西遊記』
	4 東映動画長編 その3 芹川有吾と『わんぱく王子の大蛇退治』
	5 東映動画長編 その4 高畑 勲と『太陽の王子 ホルスの大冒険』
	6 東映動画長編 その5 宮崎 駿と『長靴をはいた猫』
	7 東映動画長編 その6 池田 宏と『どうぶつ宝島』
	8 東映動画長編 その7 土田 勇と『龍の子太郎』
	9 虫プロ系監督 その1 出崎 統と『エースをねらえ!』
	10 虫プロ系監督 その2 りんたろうと『銀河鉄道999』
	11 虫プロ系監督 その3 杉井ギサブローと『銀河鉄道の夜』
	12 虫プロ系監督 その4 山本暎一と『哀しみのペラドンナ』
	13 虫プロ系監督 その5 手塚治虫と『ある街角の物語』『森の伝説』
	14 竜の子系監督 その1 鳥海永行と『科学忍者隊ガッチャマン』
	15 竜の子系監督 その2 南家こうじが手がけたミュージックアニメーション

評 価 方 法	<p>観賞レポート60% (講義内容を理解し、作家の特性や歴史的背景について概観できているかどうかを判断)</p> <p>授業に対する取り組み姿勢40%</p>
---------	--

教 科 書	
-------	--

参 考 図 書	
---------	--

履修にあたって	<p>概ねシラバスに沿って監督と代表作品を採り上げていくので、事前に監督や作品の歴史的な位置づけなどについての下調べをしておく、観賞時の内容理解を深める一助になる。</p> <p>また、講義中で同じ監督の別作品について触れる機会も多いので、講義後には、それら参考作品について独自に視聴するなどして視野を広げる努力をしてもらいたい。</p> <p>そのことが、翌週以降の別作品の鑑賞とも有機的に関連し合い、より立体的、俯瞰的な歴史理解、作品理解につながっていく。レポート提出率100%未満は不可評価。2週以上遅れた課題提出は認めない。遅刻は欠席あつかいとす。</p> <p>夏期休暇中、後期への橋渡しとなる特別講義枠『アニメーション100年史概観』を行う予定です。興味のある学生は参加してみてください。</p>
---------	--

広告クリエイティブ論 *Theoretical Studies of Advertising Creatives*

2単位

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	かわい ひろゆき 教授
開 講 期 間	前期 (4/10~8/10)	開講曜日・時間	木曜日 10:40~12:10
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	<p>この授業は、われわれの生活の中にある広告の知識や基礎的な感性力を身につけることを目的とする。新聞広告、雑誌広告、店頭や駅貼りポスター、ダイレクトメール、テレビCM、ネット広告など、わたしたちの生活は広告（の情報）にあふれている。広告は「時代を映す鏡」といわれ「文化を創る」ともいわれる。日常を埋め尽くす広告が時代を反映し、その国の文化になる……。そこに求められるクリエイターの感性はどのようなものか。毎回ひとつのテーマをさまざまな角度から検証し、創造の核心に迫る。</p> <p>授業で検証するクリエイターの中から時代や文化に深く共鳴するキーワードやコンセプトを発見し、共感できるものを自身のものづくりに反映できるようになることを目標とする。</p>
	1 真実……夢みるCMディレクター、杉山登志
	2 存在……個を舞踏する、ピナ・バウシュ
	3 死……愛の人、写真家アラキー
	4 自由……サイケデリックな殉教者、ティモシー・リアリー
	5 感覚……浮遊する脳科学者、ジョン・C・リリー
	6 瞑想……深海での悟り、ジャック・マイヨール
	7 言葉……共鳴する日常、詩人伊藤比呂美
	8 少女……不思議の国のルイス・キャロル
	9 人形……究極の自己愛、四谷シモン
	10 楽園……エコと森の生活、ヘンリー・D・ソロー
	11 白昼夢……錯綜する視線、画家ディエゴ・ベラスケス
	12 異形……隣人のまなざし、映画監督トッド・ブラウニング
	13 聖……予言された身体、写真家ダイアン・アーバス
	14 意識……潜伏する象徴、映画監督ウィリアム・フリードキン
	15 道……不老不死の仙人、西王母

評 価 方 法	毎回のミニレポートにより評価します。
---------	--------------------

教 科 書	特になし
-------	------

参 考 図 書	
---------	--

履修にあたって	いっそう理解を深めるため、授業内容欄に示されている人物について調べておくこと。出席が10回に満たない場合はE評価となります。
---------	--

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	野口 正孝 教授 見寺 貞子 教授 ばんば まさえ 教授 瀬能 徹 教授 松永 彩 助教 小北 光浩 助教 金沢 香恵 助教
開 講 期 間	前期 (4/10~8/10)	開講曜日・時間	金曜日 10:40~12:10
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	ファッションとは第二の皮膚と言われるように、私たちの身体と気持ちを常に覆っているものです。ファッションを身体、テキスタイル、市場、メディア、ユニバーサル等をキーワードにして探ります。 ファッションデザインの今日的役割と未来に求められる視点を考察する能力を身につけることが目標です。
	【野口担当】
	1 ファッションとはなにか?…今日のファッションは何を感じているのか?
	【ばんば担当】
	2 一枚の布を作るには
	3 藍~インディゴ・ブルー
	【松永担当】
	4 ウール素材の加工…フェルト加工とその技法
	5 テキスタイル IN ファッションアクセサリー~汎用品からアートまで~
	【小北担当】
	6 ファッションデザインの広がり 1…Isn't it fashion?
	7 ファッションデザインの広がり 2…In and Out
	【金沢担当】
	8 具現化されるイメージ1…グラフィックイメージとしての身体表現
	9 具現化されるイメージ2…イメージ世界からのファッションデザイン
【野口担当】	
10 メディアとしてのファッション…ジーンズとTシャツ	
11 ファッションにおける美とは何か?…コムデギャルソンが問いかけているもの	
【見寺担当】	
12 地域社会と共存する…産官学民連携デザイン	
13 誰にとっても良いデザイン…ユニバーサルファッション	
【瀬能担当】	
14 市場動向…「トレンドイでありたい」心理学	
15 販売計画…「欲しい!」と言わせる接客術	

評 価 方 法	毎回のアンケート形式による小レポートと授業への取り組み姿勢により評価します。
---------	--

教 科 書	毎回プリントを配布します。
-------	---------------

参 考 図 書	
---------	--

履修にあたって	ファッションは移り変わる時代の表層です。常に新聞、雑誌、テレビ、インターネット等の各種メディアを通じてこの時代がどのようなものなのかを感じ取っておいて下さい。
---------	---

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	原口 正宏 講師
開 講 期 間	後期 (9/18~1/28)	開講曜日・時間	火曜日 14:40~17:50
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	<p>100年強にわたるアニメーション史をひも解き、決して古びない普遍的な世界観を学び、実際の作品を観ていく。作品鑑賞を通じ、作品が作られた歴史的背景を知ること、作者の“思い”を想像、理解し、説明できる能力を身につける。技術的な試みと試行錯誤の過程を理解し、説明できることを目指す。</p> <p>古今東西のアニメーション映画の代表作を、数多く上映。前期「アニメーション原論」では日本の作品を取り上げましたが、後期「アニメ史」では海外作品を取り上げます。よって、前期の「アニメーション原論」とセットで受講することが望ましい。</p> <p>海外アニメに対する曖昧なイメージをなくし、国別、作家別に作品の具体的な特色を認識し、歴史的背景との相関関係を把握できるようになることが目標です。</p>
	1 アニメーション史の黎明と天才作家ウィンザー・マッケイ
	2 ウォルト・ディズニー その1 『白雪姫』ほか
	3 フライシャー兄弟 『バッタくん町へ行く』ほか
	4 ウォルト・ディズニー その2 『ファンタジア』ほか
	5 テックス・エイヴリー MGM名作集
	6 チャック・ジョーンズ ワーナー・ブラザーズ名作集
	7 ハンナ&バーベラ トムとジェリー名作集
	8 UPAが変えたアニメーション表現 『ジェラルド・マクポインポイン』ほか
	9 ソ連 長編アニメの世界 『イワンと仔馬』『雪の女王』
	10 フランス 長編アニメの世界① 『やぶにらみの暴君』ほか
	11 フランス 長編アニメの世界② 『ファンタスティック・プラネット』ほか
	12 ロシア・チェコの人形アニメーション トルンカ、ポヤル、シュヴァンクマイエルほか
	13 イギリス 革新的音楽アニメーション 『イエロー・サブマリン』ほか
	14 実験アニメーション マクラレン、アレクセイエフほか
	15 日本アニメーションの礎 『くもとちゅうりっぷ』『海の神兵』ほか

評 価 方 法	<p>観賞レポート60% (講義内容を理解し、作家の特性や歴史的背景について概観できているかどうかを判断)</p> <p>授業に対する取り組み姿勢40%</p>
---------	--

教 科 書	特になし
-------	------

参 考 図 書	
---------	--

履修にあたって	<p>概ねシラバスに沿って監督と代表作品を採り上げていくので、事前に監督や作品の歴史的な位置づけなどについての下調べをしておく、観賞時の内容理解を深める一助になる。</p> <p>また、講義中で同じ監督の別作品について触れる機会も多いので、講義後には、それら参考作品について独自に視聴するなどして視野を広げる努力をしてもらいたい。</p> <p>そのことが、翌週以降の別作品の鑑賞とも有機的に関連し合い、より立体的、俯瞰的な歴史理解、作品理解につながっていく。</p> <p>レポート提出率100%未滿は不可評価。2週以上遅れた課題提出は認めない。遅刻は欠席あつかいとする。</p>
---------	---

日本建築の歴史 *History of Japanese Architecture*

2単位

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	山之内 誠 准教授
開 講 期 間	後期 (9/18~1/28)	開講曜日・時間	火曜日 10:40~12:10
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	<p>古代から近代にわたる日本の歴史的な建築や町並み等の基礎的な特徴を学び、それらの成り立ちと変遷について理解し、説明できるようになる。</p> <p>この授業では、建築を中心に、インテリアから都市計画まで広範な領域を対象とし、寺社建築、住宅、城郭、近代建築等、多岐にわたる種類の建築を扱う。</p> <p>近代以前の日本における建築や町並み等の成り立ちと変遷について、理解を深めることを目標とする。</p>
	1 ガイダンス&日本建築の基本構成とその名称
	2 飛鳥・奈良時代の建築
	3 古代の都城計画と宮殿建築
	4 建築構造・意匠の日本的発達過程
	5 神社の成立とその形式
	6 密教建築と浄土教建築
	7 大仏様と禅宗様－新様式の輸入と展開
	8 寝殿造の成立－上層住宅の変遷 1
	9 寝殿造から書院造へ－上層住宅の変遷 2
	10 近世城下町と武家住宅
	11 近世寺社建築の展開
	12 草庵風建築の誕生と展開
	13 洋風建築の出現と日本人建築家の誕生－西洋建築文化の移入と近代日本の建築界 1
	14 様式への習熟と近代建築運動－西洋建築文化の移入と近代日本の建築界 2
15 レポート講評及び理解度確認テスト	

評 価 方 法	学期中に課すレポート（20点満点）と理解度確認テスト（80点満点）の合計得点で評価する。
---------	--

教 科 書	毎回の授業で配布するオリジナルのプリントを用いる。 『日本建築図集』 彰国社（配布プリントを補完するものとして使用）
-------	---

参 考 図 書	『日本建築史』（建築学の基礎6）共立出版 『コンパクト版建築史【日本・西洋】』 彰国社 『カラー版 図説建築の歴史』 学芸出版社 『カラー版 建築と都市の歴史』 井上書院
---------	--

履修にあたって	前回までの授業内容の理解を前提として授業を進めるため、毎回の授業中に配布する資料を良く読み返して復習すること。
---------	---

視覚芸術基礎 *Introduction to the Visual Arts*

2単位

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	山本 忠宏 助教
開 講 期 間	後期 (9/18~1/28)	開講曜日・時間	水曜日 10:40~14:30
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	写真、映画作品を中心に多くの作品に触れながら、これまでの視覚芸術表現の変遷を概観する。表現が変容する時、その根底には様々な要因があるということを知り、視覚認識と表現の変化がどのような相関関係にあるかを考える。 美術史を横断的に概観することで、専門領域外のメディアムへの基礎知識を身につけるとともに、自身の専門領域にフィードバックする回路を構築する事が目標である。
	1 イン트로ダクション
	2 視覚表現と言語表現
	3 カメラ・オブスクラ制作
	4 光学機器と遠近法
	5 絵画と写真の関係
	6 初期写真について
	7 写真の変遷1 (芸術と写真、肖像写真とテプフェール)
	8 写真の変遷2 (記録の変容とロバート・フランク)
	9 写真と映画の関係
	10 初期映画について
	11 映画の変遷1 (サイレントコメディとハリウッド)
	12 映画の変遷2 (ネオ・リアリズム、フィルム・ルノワール、ヌーヴェル・バーグ)
	13 美術の中の映像
	14 広告の中の映像
15 まとめ	

評 価 方 法	中間レポート、最終レポート課題によって評価する。
---------	--------------------------

教 科 書	毎回レジュメを配布する。
-------	--------------

参 考 図 書	
---------	--

履修にあたって	適宜授業内で指示するが、年表などの配布物は毎回持参し参照すること。 関西近郊で開催されている美術展や映画などを積極的に鑑賞し、他領域への関心を持つことを心がけること。 課題をすべて提出しない場合はE評価とする。
---------	---

英語学概論 1

Introduction to English Linguistics 1

2 単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	三間 英樹 教授 那須 紀夫 准教授
開 講 期 間	前期 (4/14~8/4)	開講曜日・時間	火曜日 12:45~14:15 *変更の可能性あります
対 象 学 年	主に1・2年生対象	募 集 人 員	特に制限なし

科 目 内 容	<p>英語学概論とは、英語を研究する学問としての英語学の各分野を大まかに見通すことで、「英語とはどのような言語か」「英語学とはどういう学問か」ということについての全体像を作ることを目標とした、入門的な授業です。「英語学概論1」「英語学概論2」に分けて隔年開講され、2年間受講することで内容が完結します。</p> <p>2015年度開講の「英語学概論1」は、英語学の諸分野のうち音声学、音韻論、形態論、統語論について扱います。二人の教員が交替で担当し、三間が最初の三つの分野について、那須が統語論について講義します。音声学と音韻論はともに言語音に関する学問で、前者は物理的な面、後者は心理的な面を扱います。形態論は単語の構造に関する学問で、この授業では主に音韻論との関係について考察します。統語論とは、文構造の特徴について分析する分野です。この授業では、文が持っている主要な性質について解説します。</p> <p>(なお、2016年度開講(予定)の「英語学概論2」は、言葉の意味という観点から英語の特徴を考える意味論、実際のコミュニケーションの現場における言葉の働きという観点から英語の特徴を明らかにする語用論を中心とした内容になります。)</p>	
	1	イントロダクション、音声学(1):調音音声学
	2	音声学(2):音響音声学
	3	音韻論(1):弁別索性
	4	音韻論(2):さまざまな音韻現象
	5	音韻論(3):韻律論
	6	形態論(1):概論
	7	形態論(2):音韻論との関係
	8	中間試験
	9	統語論(1):統語論の研究对象
	10	統語論(2):構成素
	11	統語論(3):文の階層性
	12	統語論(4):文の諸領域
	13	統語論(5):句構造
	14	統語論(6):移動現象
	15	統語論(7):まとめ
	期末試験	

評 価 方 法	毎回の出席状況と、各担当教員の課す課題(中間・期末試験)によります。
教 科 書	コピーもしくはダウンロードにて配布します。
参 考 図 書	授業時に紹介します。
履修にあたって	第1回から授業を行うので、必ず出席すること。 中間試験と期末試験の2度の試験を必ず受けること。

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	芝田 幸一郎 准教授
開 講 期 間	前期 (4/9~7/23)	開講曜日・時間	木曜日 12:45~14:15
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	若干名

科 目 内 容	「アンデス文明とその遺産—古代から現代への継承 1」 日本を含む一部のアジア諸国では、いまだに「四大文明」などという誤解を招く文明観がまかり通っている。そこに含まれないアンデス文明については、高校までの学校教育では、ほとんど扱われない。そのため、一部のメディアがふりまく過度に神秘的なイメージを抱く者も少なくない。本講義では、主に考古学・人類学研究成果としての基礎知識によって、まず学問的根拠のあるアンデス文明像の定着を図り、旧来の文明観を払拭する。次に、スペインによる征服がもたらした諸問題を学習し、異文化による長期的な支配を受けることの作用について考察する。その後は、古代アンデス研究で扱われる様々なテーマの中から、他地域・他分野との関連が深いものを選んで紹介する。また、教員自身が長年ペルーで実施してきた発掘調査や研究についても少し紹介する予定である。 我々にとって、古代アンデスという異文化について学ぶことは、現代ペルーというもう一つの異文化を理解するために必須の土台である。これらは、現代日本に生きる我々自身の立ち位置を見直すための手がかりにもなるだろう。
	“Andean Civilization and its legacy to the present-day 1” This course deals with the overview of the Andean civilizations including the issues of Spanish conquest and its relations to the contemporary Peruvian society.
	1 イントロダクション。アンデスの多様な自然環境と都市、様々な時代の主要遺跡などについて、世界遺産を中心に紹介（主に海岸地帯）
	2 イントロダクション。アンデスの多様な自然環境と都市、様々な時代の主要遺跡などについて、世界遺産を中心に紹介（主に山岳地帯）
	3 最初のアメリカ人—いつ頃、どんな人たちが、どのように、無人の南北アメリカ大陸に足を踏み入れたのか
	4 文明形成期Ⅰ：農耕の発達を待たずして登場した最初の神殿（先土器時代）
	5 文明形成期Ⅱ：巨大神殿群の興亡と世界遺産チャビン・デ・ワントル（教員の研究成果紹介を含む）
	6 文明の様々な展開Ⅰ：最初の王国モチエ
	7 文明の様々な展開Ⅱ：巡礼と地上絵のナスカ
	8 高原の大国：ティティカカ湖のほとりに栄えたティワナク、北の覇者ワリ
	9 インカ統一前夜の諸王国Ⅰ：黄金伝統のシカンとチムー
	10 インカ統一前夜の諸王国Ⅱ：黄金伝統のシカンとチムー
	11 インカ帝国の興亡：なぜ、どのように急拡張し、そして滅びたのか
	12 インカの日々の暮らし：年中行事、生まれてから死ぬまで、職業、食と酒など
	13 スペインによる征服と植民地時代Ⅰ
	14 スペインによる征服と植民地時代Ⅱ
15 予備	
(なお授業の進度等に応じて一部内容を変更する場合があります)	

評 価 方 法	出席＋期末試験で総合的に評価する。ただし履修者多数の場合は時間の都合上出席をとらず、したがって期末試験のみで評価することになる。
---------	--

教 科 書	特に指定しない。資料を適宜配布する。視聴覚資料（パワーポイント、動画等）を毎回使用する。
-------	--

参 考 図 書	【入門書、関連web siteなど】 <ul style="list-style-type: none"> ・細谷広美（編）『ペルーを知るための62章』明石書店（2004）：前期講義内容の全域をカバーしており、かつ最も簡潔で易しい。オススメ。 ・関雄二『アンデスの考古学（第二版）』同成社（2010）：前期の大半を詳細にカバーする。日本語で読めるアンデス考古学の概説書としては最良。ただし門外漢にはやや専門的すぎるかもしれない。 ・関雄二『古代アンデス—権力の考古学』京都大学学術出版会（2006）：前期前半の内容に詳しく、アンデス考古学研究の前線を垣間見ることができる専門書。 ・大貫良夫、加藤泰建、関雄二（編）『古代アンデス—神殿から始まる文明』朝日新聞出版（2010）：日本の調査団による研究成果のまとめ最新版。 ・ピース、F・増田義郎『図説インカ帝国』小学館（1988）：豊富な写真が素晴らしいインカ入門の良書。 ・Silverman, H. and W. Isbell (eds.), Handbook of South American Archaeology, Springer（2008）：充実した南米考古学概説書。アマゾンなどアンデス以外の地域も含む。内容も比較的新しい。電子書籍も存在する。 ・古代アメリカ学会 http://jssaa.rwx.jp/ ・日本のアンデス調査団の歴史概略等（ペルー大使館のweb site） http://www.embajadadelperuenjapon.org/jap/arqueologiaj.html
---------	---

履修にあたって	本講義はスペイン語学習者以外にも広く門戸を開いている（スペイン語の能力は問われない）。授業内でスペイン語の専門用語を用いる際は補足説明する。
---------	--

国際経済関係史 1

History of International Economic Relations 1

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	千葉 典 教授
開 講 期 間	前期 (4/9~7/30)	開講曜日・時間	木曜日 14:25~15:55
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	70名程度

科 目 内 容	本講義では、I. ウォーラーステインの「世界システム論」をひとつの手がかりとし、ヨーロッパと非ヨーロッパ地域との経済的連関に焦点を当てつつ、ヨーロッパ世界経済の成立から産業資本主義段階に到達するまでの世界経済の展開過程を概観し、国際経済関係について考察を加える。
	1 イントロダクション
	2 世界システムの概念
	3 封建制下の都市と農村
	4 封建制の変容
	5 封建制の危機への対応
	6 「ヨーロッパ世界経済」の誕生
	7 絶対王政と国家・階級
	8 中核国家の交代
	9 世界経済の辺境と外延部
	10 新大陸とヨーロッパ世界経済
	11 アフリカとヨーロッパ世界経済
	12 覇権国オランダの盛衰
	13 国家の経済的権能
	14 軍事的対抗とイギリスの主導権
15 まとめと展望：近代社会の成立へ	

評 価 方 法	原則として、学期末試験により評価を行う。試験の内容は、設問に対する解答の妥当性、論述における文章の適切性、事実関係に関する記述の正確性、論旨の一貫性と結論の明瞭性、等の基準で評価される。 (レポートや、講義中のクイズ、プレゼンテーション等による得点の機会を、別途設けることがある。)
---------	--

教 科 書	I. ウォーラーステイン『新版 史的システムとしての資本主義』岩波書店、1997年、ISBN-10:400023322X (講義では直接使用しないが、講義内容の枠組みを深く知りたい方には、一読されることをお勧めする。)
-------	--

参 考 図 書	I. ウォーラーステイン『近代世界システム I - 農業資本主義と「ヨーロッパ世界経済」の成立-』名古屋大学出版会、2013年、ISBN-10:4815807434 I. ウォーラーステイン『近代世界システム II - 重商主義と「ヨーロッパ世界経済」の凝集 1600-1750-』名古屋大学出版会、2013年、ISBN-10:4815807442 大塚久雄『欧州経済史』岩波書店、2001年(岩波現代文庫版) ISBN-10:4006000413 その他、講義中に指示する。
---------	---

履修にあたって	講義中は携帯電話等の電源を切り、私語など他の受講生の迷惑になる行為は厳に慎むこと。
---------	---

スポーツ文化論 1 *Sport Culture 1*

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	竹谷 和之 教授
開 講 期 間	前期 (4/10~7/31)	開講曜日・時間	金曜日 12:45~14:15
対 象 学 年	1年生以上	募 集 人 員	25名程度

科 目 内 容	日本や世界にある多様な「sport」の実態を把握し、それぞれの意味を探る。とくに「伝統スポーツ」と呼ばれるスポーツを扱う。
	1 オリエンテーションー概略
	2 日本の伝統スポーツー相撲
	3 稲作民のスポーツ1ー綱引
	4 稲作民のスポーツ2ーボートレース
	5 モンゴル国遊牧民の「魂の3つの競技」1
	6 モンゴル国遊牧民の「魂の3つの競技」2
	7 アフリカ・コートジボワールのレスリング
	8 スペインバスク民族のスポーツ1ー労働から
	9 スペインバスク民族のスポーツ2ー宗教から
	10 イタリア・シエナの競馬
	11 ワールド・エスキモー&インディアン・オリンピック (WEIO)
	12 北アメリカのカヌーと民族
	13 南米アンデスの闘牛
	14 まとめ1 (討論)
15 まとめ2 (討論)	

評 価 方 法	「sport」の理解ができているか、筆記テストを行う。
---------	-----------------------------

教 科 書	資料配付。
-------	-------

参 考 図 書	寒川恒夫編『教養としてのスポーツ人類学』(大修館書店)2004年。 (社)日本体育学会監修『最新スポーツ科学事典』(平凡社)2006年 大林、岸野、寒川、山下編『民族遊戯大事典』(大修館書店)1998年
---------	---

履修にあたって	授業前に「sport」の定義を辞書で確認しておくこと。できれば英英辞書が望ましい。
---------	---

英米文学・文化研究入門

Introduction to Anglo/American Literature and Culture

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	英米学科教員によるリレー講義
開 講 期 間	前期 (4/14~8/4)	開講曜日・時間	火曜日 14:25~15:55
対 象 学 年	学部1、2年生の履修を推奨する。	募 集 人 員	100名程度

科 目 内 容	リレー講義 英米文学と「戦争」 英米学科の文学文化系教員がリレー形式で行う入門講義です。各講師が、それぞれの専門領域から、英米文学・文化研究の醍醐味と研究の基本的な形を、分かり易く解説します。本年度のテーマは、「戦争」です。人類は自衛や利益取得のために、太古から今日に至るまで、原始的かつ暴力的な闘争を繰り返してきました。戦争の残虐性をいかに文学は表象し、歴史は記録してきたのでしょうか？ 戦争の反意語である「平和」についても時に言及しながら、人類の暗部に探りを入れます。
	1 御輿教授：イントロダクション
	2 御輿教授：ヴァージニア・ウルフと第一次世界大戦
	3 吉川教授：ナポレオン戦争とイギリス・ロマン主義詩人
	4 エグリントン准教授：シェイクスピア演劇に見る戦争
	5 辻本教授：アメリカ文学と南北戦争ーオルコットとホイットマン
	6 Theado准教授：The American 1960s and the Student Peace Protest Movement
	7 レポート作成
	8 光永教授：戦争と都市緑地：ミース伯爵のロンドン改革論
	9 新野教授：ジェイン・オースティンと戦争
	10 Farrah教授：'Peace Is War' and Other Essays by Arundhati Roy
	11 難波江教授：シンシア・オジックの「ショール」： 第二次世界大戦・ホロコースト・サバイバル
	12 松永准教授：Nuclear War in American Film
	13 Atmore准教授：Edward Thomas, Robert Frost, and the Right Thing for a Man to do in Times of War
	14 西川教授：第二次世界大戦とイーディス・シットウェルの詩
15 レポート作成	

評 価 方 法	前半・後半各一回ずつレポートを提出。その総合点で評価する。
---------	-------------------------------

教 科 書	各講師がプリントを配布する予定である。
-------	---------------------

参 考 図 書	特になし。(講師によっては指定する場合もある)
---------	-------------------------

履修にあたって	入門講義なので特に1、2年生に履修してもらいたい。毎回異なる講師による様々な講義を聞き比べることがリレー講義の目的なので、毎回出席することを心がけること。なお、都合により講師や講義の順番が変更される場合もある。
---------	---

国際経済関係史 2

History of International Economic Relations 2

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	千葉 典 教授
開 講 期 間	後期 (10/1~12/16・1/7~2/4)	開講曜日・時間	木曜日 14:25~15:55
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	70名程度

科 目 内 容	本講義では、産業資本主義の成立前後から、パクス・ブリタニカと呼ばれる国際政治経済体制を経て、20世紀前半の二つの世界大戦に至るまでの世界経済の展開過程を、資本主義諸国の興隆と対抗や非ヨーロッパ地域の支配構造に焦点を当てつつ概観し、国際経済関係について考察を加える。
	1 産業革命の概念
	2 産業革命の展開
	3 イギリスとフランス：対抗と格差
	4 新大陸における定住植民地の解放（1）：北米
	5 新大陸における定住植民地の解放（2）：中南米
	6 世界経済への外延部の「組み込み」
	7 「組み込み」インドの場合
	8 「組み込み」トルコ・ロシアの場合
	9 「組み込み」西アフリカの場合
	10 工業化の確立と波及
	11 資本主義的世界経済の構造変化
	12 独占資本主義の成立
	13 帝国主義の展開
	14 戦間期の世界経済
15 まとめと展望：戦後世界経済の基礎	

評 価 方 法	原則として、学期末試験により評価を行う。試験の内容は、設問に対する解答の妥当性、論述における文章の適切性、事実関係に関する記述の正確性、論旨の一貫性と結論の明瞭性、等の基準で評価される。 (レポートや、講義中のクイズ、プレゼンテーション等による得点の機会を、別途設けることがある。)
---------	--

教 科 書	I. ウォーラーステイン『新版 史的システムとしての資本主義』岩波書店、1997年、ISBN-10:400023322X (講義では直接使用しないが、講義内容の枠組みを深く知りたい方には、一読されることをお勧めする。)
-------	--

参 考 図 書	I. ウォーラーステイン『近代世界システムⅢ－「資本主義的世界経済」の再拡大 1730s-1840s－』名古屋大学出版会、2013年、ISBN-10:4815807450 I. ウォーラーステイン『近代世界システムⅣ－中道自由主義の勝利 1789-1914－』名古屋大学出版会、2013年、ISBN-10:4815807469 E. ホブズボーム『20世紀の歴史 極端な時代 (上巻)』三省堂、1996年、ISBN-10:4385356777 その他、講義中に指示する。
---------	--

履修にあたって	講義中は携帯電話等の電源を切り、私語など他の受講生の迷惑になる行為は厳に慎むこと。
---------	---

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	芝田 幸一郎 准教授
開 講 期 間	後期 (10/1~12/17・1/7~2/4)	開講曜日・時間	木曜日 12:45~14:15
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	若干名

科 目 内 容	「アンデス文明とその遺産ー古代から現代への継承 2」 日本を含む一部のアジア諸国では、いまだに「四大文明」などという誤解を招く文明観がまかり通っている。そこに含まれないアンデス文明については、高校までの学校教育では、ほとんど扱われない。そのため、一部のメディアがふりまく過度に神秘的なイメージを抱く者も少なくない。本講義では、主に考古学・人類学研究の成果としての基礎知識によって、まず学問的根拠のあるアンデス文明像の定着を図り、旧来の文明観を払拭する。次に、スペインによる征服がもたらした諸問題を学習し、異文化による長期的な支配を受けることの作用について考察する。その後は、古代アンデス研究で扱われる様々なテーマの中から、他地域・他分野との関連が深いものを選んで紹介する。また、教員自身が長年ペルーで実施してきた発掘調査や研究についても少し紹介する予定である。 我々にとって、古代アンデスという異文化について学ぶことは、現代ペルーというもう一つの異文化を理解するために必須の土台である。これらは、現代日本に生きる我々自身の立ち位置を見直すための手がかりにもなるだろう。
	“Andean Civilization and its legacy to the present-day 2” This course deals with the overview of the Andean civilizations including the issues of Spanish conquest and its relations to the contemporary Peruvian society.
	1 ガイダンス
	2 現代のペルーと古代の遺産 I
	3 現代のペルーと古代の遺産 II
	4 フィールドワークと現地社会 I
	5 フィールドワークと現地社会 II
	6 古代アンデスの食文化 I
	7 古代アンデスの食文化 II (教員の研究成果紹介)
	8 自然災害とアンデス文明
	9 古代アンデスの戦争 I
	10 古代アンデスの戦争 II
	11 古代アンデスの巡礼
	12 古代アンデスの埋葬儀礼
	13 古代アンデスのコスモロジー (教員の研究成果紹介)
	14 その他研究紹介
15 予備	
(なお授業進度や学生の関心等に応じて一部内容を変更する場合がある。前期アメリカ地域論 1 の進度等によっては後期初回ガイダンスを省略する)	

評 価 方 法	出席+期末試験で総合的に評価する。ただし履修者多数の場合は時間の都合上出席をとらず、したがって期末試験のみで評価することになる。
---------	--

教 科 書	特に指定しない。資料を適宜配布する。視聴覚資料 (パワーポイント、動画等) を使用することが多い。
-------	---

参 考 図 書	<ul style="list-style-type: none"> ・大貫良夫『アンデスの黄金ーケントウル・ワシの神殿発掘記』中公新書 (2000) : 後期前半に予定されている講義内容の参考となり、読み物としても面白い。 ・関雄二『アンデスの文化遺産を活かすー考古学者と盗掘者の対話』臨川書店 (2014) : 後期前半に予定されている講義内容の参考となり、読み物としても面白い。 ・高野潤『インカの食卓ー古代から続く大地の恵み』平凡社 (2011) : 後期第6ー7回の参考となる。著者は写真家であり、貴重な写真が満載。そして学者顔負けの内容。 ・レンフルー&バーン『考古学ー理論・方法・実践』東洋書林 (2007年) : アンデスに限らない考古学の概説書。
---------	--

履修にあたって	本講義はスペイン語学習者以外にも広く門戸を開いている (スペイン語の能力は問われない)。授業内でスペイン語の専門用語を用いる際は補足説明する。 前期「アメリカ地域論 1」も履修することが望ましい (応相談)。
---------	---

スポーツ文化論2 *Sport Culture 2*

2単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担当教員氏名	竹谷 和之 教授
開 講 期 間	後期 (9/25~12/18・1/8~2/5)	開講曜日・時間	金曜日 12:45~14:15
対 象 学 年	1年生以上	募 集 人 員	25名程度

科 目 内 容	近代スポーツあるいはそれを取りまく状況について、身体・メディア・世界からアプローチする。
	1 オリエンテーションー概略
	2 問題の所在
	3 「スポーツから〈世界〉を語り合う」 1
	4 「スポーツから〈世界〉を語り合う」 2
	5 「オリンピックから〈世界〉を語り合う」 1
	6 「オリンピックから〈世界〉を語り合う」 2
	7 「インターリュード 身体の贈与経済」
	8 「「21世紀の身体」を考える」 1
	9 「「21世紀の身体」を考える」 2
	10 「グローバル化とスポーツ文化」 1
	11 「グローバル化とスポーツ文化」 2
	12 「エピローグ 北京オリンピック、祭りの後で」
	13 まとめ1
	14 まとめ2
15 ゲストスピーカーの授業（未定）	

評 価 方 法	筆記試験。
---------	-------

教 科 書	稲垣正浩、今福龍太、西谷修著『近代スポーツのミッションは終わったか 身体・メディア・世界』（平凡社）2009年。
-------	--

参 考 図 書	竹谷和之編『〈スポーツする身体〉とは何か バスクへの問いPART1』叢文社 2010年。 竹谷和之編『ジャック・マイヨールの遺産』（叢文社）2007年 西谷修『理性の探究』（岩波書店）2009年 船井・松本・三井・竹谷編『スポーツ学の冒険』（黎明書房）2009年
---------	--

履修にあたって	現代社会のスポーツ文化に関する情報をつねに収集しておくこと。
---------	--------------------------------

経済数学 *Mathematics for Economics*

4 単位

大 学 名	兵庫県立大学	担当教員氏名	水野 利英 教授
開 講 期 間	前期 (4/7~8/5)	開講曜日・時間	月曜日 9:00~10:30 木曜日 10:40~12:10
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	20名程度

科 目 内 容	経済学を本格的に勉強するために必要な数学的ツールを幅広く紹介する。	
	1	イントロダクション
	2	一変数の関数と微分 I
	3	一変数の関数と微分 II
	4	n次元実空間の集合と位相 I
	5	n次元実空間の集合と位相 II
	6	n次元実空間の集合と位相 III
	7	多変数の関数と偏微分 I
	8	多変数の関数と偏微分 II
	9	線形代数 I
	10	線形代数 II
	11	陰関数定理と比較静学 I
	12	陰関数定理と比較静学 II
	13	制約なしの関数の最大化 I
	14	制約なしの関数の最大化 II
	15	練習問題の解説
	16	中間試験
	17	中間試験の解説
	18	制約付きの関数の最大化 I
	19	制約付きの関数の最大化 II
	20	包絡線定理とその応用 I
	21	包絡線定理とその応用 II
	22	二部門二要素モデル I
	23	二部門二要素モデル II
	24	積分 I
	25	積分 II
	26	確率モデル I
	27	確率モデル II
	28	動学モデル I
	29	動学モデル II
30	練習問題の解説 II	

評 価 方 法	中間試験 (40%) と最終試験 (60%) で評価する。
---------	-------------------------------

教 科 書	なし。
-------	-----

参 考 図 書	講義中に指示する。
---------	-----------

履修にあたって	講義で使う講義ノートとプレゼンテーションは http://tmizuno.la.coocan.jp/ においておく予定です。
---------	---

大 学 名	兵庫県立大学	担当教員氏名	下中 和人 教授
開 講 期 間	前期 (4/7~8/5)	開講曜日・時間	火曜日 13:00~14:30 木曜日 13:00~14:30
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	特に制限なし

科 目 内 容	企業の組織および取引に関する基本的な法規である商法の基礎を理解することを講義の目的とし、商法総則および商行為法の諸制度を体系的に理解することを到達の目標とする。
	1 商法の意義
	2 商人と商行為
	3 商業登記
	4 商号
	5 商業帳簿
	6 商業使用人
	7 代理商
	8 営業の譲渡
	9 商行為の通則
	10 商事売買
	11 仲立営業
	12 問屋営業
	13 運送営業
	14 運送取扱営業
	15 倉庫営業
	16 場屋営業
	17 匿名組合
	18 交互計算
	19 評価 (到達度の確認)
※各項目の分量により、複数回にわたり講義を行うこともあるため、進度については、必要に応じて適宜調整する。	

評 価 方 法	定期試験で評価する。
---------	------------

教 科 書	後日指定する。最新の六法を持参すること。
-------	----------------------

参 考 図 書	講義の中で紹介する。
---------	------------

履修にあたって	民法関連科目を履修済みであることが望ましい。
---------	------------------------

大 学 名	兵庫県立大学	担当教員氏名	當間 克雄 教授
開 講 期 間	前期 (4/7~8/5)	開講曜日・時間	水曜日 10:40~12:10 金曜日 13:00~14:30
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	特に制限なし

科 目 内 容	<p>企業活動のグローバル化やそれに伴うグローバル規模での企業間競争の激化といった企業を取り巻く環境の変化が非常に激しくなるなかで、企業が競争力を維持し、成長・存続するために、その事業活動の範囲と今後進むべき方向性を明確にし、組織成員の関心や行動を方向づけることが重要な課題となっている。この方向性を決めていくことが「戦略経営」に他ならない。本講義では「戦略経営」という概念を中核において、経営戦略研究に関する理論と実際を学習していくことを目的とする。講義の中では実際の企業のケースを使用するため、受講生は、実際の企業行動を分析する能力を習得することができる。</p> <p>授業計画は下記のとおりである。なお、詳細については、第1回目の講義にスケジュール表を配布する。</p>	
	1~2	経営戦略とは何か
	3~4	商品の価値と市場細分化戦略
	5~6	環境適応と環境適合
	7~8	競争優位の持続可能性 (市場ポジショニング視角)
	9~10	産業における企業間競争の分析 (5要因モデルと戦略グループ)
	11~12	競争優位獲得のための3つの競争戦略
	13~14	デファクトスタンダードをめぐる競争と企業間協力
	15~16	競争優位の資源ベース視角 (15~16)
	17~18	持続的競争優位を獲得するための経営資源と組織能力
	19~20	垂直統合戦略と事業システム
	21~22	垂直統合戦略を展開する意義
	23~24	垂直統合戦略のメリットとデメリット
	25~26	多角化戦略と新事業開拓
	27~28	企業が多角化戦略を展開する理由
29~30	多角化戦略と成長-シェア・マトリックス (PPM)	

評 価 方 法	単位の認定は、①定期試験 (60%)、②レポート (20%)、③質問票の提出回数 (20%)、以上3項目の総計で行う。なお、詳細については、第1回目の講義に説明する。
---------	---

教 科 書	講義の最初に紹介する。
-------	-------------

参 考 図 書	講義の最初に紹介する。
---------	-------------

履修にあたって	本講義は、講義への出席と質問票の提出を重視している。したがって、講義へ参加しない学生は、当然のことであるが、試験を受ける資格を失う。
---------	--

地球環境経済論 *Global Environmental Economics*

4 単位

大 学 名	兵庫県立大学	担当教員氏名	新澤 秀則 教授
開 講 期 間	後期 (10/1~12/24・1/5~2/10)	開講曜日・時間	火曜日 10:40~12:10 金曜日 9:00~10:30
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	教室(未定)の容量いっぱい

科 目 内 容	地球規模の環境問題とは何か。地球環境保全の取り組みは、どこまで進んでいるか。地球環境保全のためには、いかなる仕組みをつくるべきか。さまざまなアクターがどのように貢献できるのか。 ただ問題の重大さをうったえるだけでなく、国際的な制度設計まで論じる。自然科学的側面より、経済的側面に焦点をあてる。
	1 ガイダンス
	2 地球規模の環境問題
	3 囚人のジレンマ
	4 公共財ゲーム
	5 地球環境保全の取り組み
	6 地球環境保全の原則
	7 アクター
	8 欧州連合とその環境政策
	9 途上国の環境問題
	10 ODAと環境
	11 森林保全
	12 砂漠化
	13 地球環境ファシリティ
	14 生物多様性保全
	15 貿易と環境
	16 リサイクルの国際市場
	17 酸性雨
	18 国際河川
	19 オゾン層保護
	20 地球温暖化1-温暖化とその影響
	21 地球温暖化2-国際的取り組み
	22 地球温暖化3-京都議定書
	23 地球温暖化4-日本の温暖化政策
	24 地球温暖化5-欧州連合の温暖化政策
	25 地球温暖化6-京都議定書後
	26 地球温暖化7-国際交渉の現場
	27 地球環境と自治体
	28 NGOによる地球環境保全
	29 安全保障としての資源環境問題
	30 予備
31 期末試験	

評 価 方 法	平常点50%と期末試験50%で評価する。期末試験だけでは合格しないので注意すること。平常点は、出席、小テスト、ビデオノートなど。
---------	--

教 科 書	冊子を販売する。500円程度の見込み。
-------	---------------------

参 考 図 書	冊子の中で紹介する。
---------	------------

履修にあたって	講義の順序は変更することがあります。また、1項目が1回分とは限りません。英語資料、英語映像を使うことがあります。サークル活動や就職活動による欠席に特別な配慮はしません。講義のウェブページも参照のこと。(http://homepage1.nifty.com/niizawa/)
---------	---

地域交通政策 *Regional Transport Policy*

2単位

大 学 名	流通科学大学	担当教員氏名	森津 秀夫 教授 岸野 啓一 講師
開 講 期 間	前期 (4/6~7/27)	開講曜日・時間	月曜日 9:00~10:30
対 象 学 年	3年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	<p>現代社会では交通と無関係な社会経済活動も日常生活もあり得ない。地域における問題を解決し、良好な地域社会を形成するために交通は大きな役割を果たしている。そこで、この講義においては、地域の人々の生活に根ざした交通にかかわる計画と政策に関して学ぶものとする。</p>
	1 「地域交通政策」の概要
	2 交通問題と交通施設 1
	3 交通問題と交通施設 2
	4 地域の交通計画 1
	5 地域の交通計画 2
	6 道路の交通工学と計画・設計 1
	7 道路の交通工学と計画・設計 2
	8 道路の交通工学と計画・設計 3
	9 総合交通計画の技法 1
	10 総合交通計画の技法 2
	11 総合交通計画の技法 3
	12 総合交通計画の技法 4
	13 地域公共交通の計画 1
	14 地域公共交通の計画 2
15 地域公共交通の計画 3	

評 価 方 法	授業参加度・小テスト及びレポートに40%、定期試験に60%を目安として点数配分し、評価する。
---------	--

教 科 書	竹内伝史他『地域交通の計画－政策と工学－』（鹿島出版会）
-------	------------------------------

参 考 図 書	担当教員が適宜指示する。
---------	--------------

履修にあたって	講義は教科書を用いて行います。すべての受講生が教科書を持ち、予習をしていることを前提として講義を進めます。必ず教科書を購入し、予定箇所を十分に予習して講義に臨んでください。
---------	--

都市・地域計画 *City & Region Planning*

2単位

大 学 名	流通科学大学	担当教員氏名	近藤 勝直 流通科学大学名誉教授 西井 和夫 教授 酒井 彰 教授
開 講 期 間	前期 (4/6~7/20)	開講曜日・時間	月曜日 13:00~14:30
対 象 学 年	3年次生以上	募 集 人 員	若干名

科 目 内 容	都市が秩序ある公共空間として利用され、整備されるための一定のルール（規制）について法体系に則った制度、すなわち「都市計画法」について解説する。しかし同時に、最近のトピックスとしての「市民参加のまちづくり」や「サステイナブル・シティ」についても論ずる。また都市が抱えるいくつかの喫緊の諸問題、例えば大規模店舗郊外立地と既存商業の都心商業の衰退、高齢社会の到来とバリアフリー、安全・安心なまちづくり、災害に強いまちづくり、便利で快適な公共交通機関の整備、等についても論じていきたい。
	[1] 都市・地域計画 総論 近藤担当
	1 本講義で何を学ぶか
	2 都市・地域計画の歴史的系譜
	3 都市・地域計画の課題と仕組み
	4 計画手法 都市マスタープラン
	5 総論の確認
	[2] 都市・地域計画 各論（1） 西井担当
	6 土地利用
	7 都市施設（交通施設）
	8 都市施設（公園・緑地・オープンスペース）
	9 土地区画整理・市街地開発・再開発
	10 各論（1）の確認
	[3] 都市・地域計画 各論（2） 酒井担当
	11 都市・地域の環境
12 都市施設（供給処理施設）	
13 都市施設と都市生活者	
14 ツーリズムと地域振興	
15 各論（2）の確認	

評 価 方 法	下記の点数配分で、3教員それぞれで評価し、それら合算して評価する。 平常点30%、試験（各パートの最後の確認で実施およびレポートを含む）70%
---------	--

教 科 書	指定しない。
-------	--------

参 考 図 書	加藤晃他著『新・都市計画概論』（共立出版）
---------	-----------------------

履修にあたって	参考テキストや配布プリントに従っての連続的な積み上げ授業なので、欠席はできるだけ避けること。 また、定期試験期間中の試験は実施しないので注意。
---------	--

大 学 名	流通科学大学	担当教員氏名	小久保 恵三 教授
開 講 期 間	前期 (4/8~7/16)	開講曜日・時間	水曜日 9:00~10:30
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	100名程度

科 目 内 容	<p>リゾートには観光と似ているところもあれば、全く異なる点もあります。突き詰めればリゾートライフは「生活」に至ります。また、大部分のリゾートは「繰り返しの行動」です。従って、おみやげを買う、といった行動は本来、無くなります。観光が感動を伴う動的な概念であるのに対し、リゾートは意識するかどうかはともかく、心身の弛緩が目的です。従って静的な概念といえるでしょう。しかし、行動する人も開発しようとする人も、そのような厳密な区分を考えることはあまりありません。本論はその区分を極め、リゾートとはどのようなものか、わが国に定着させるために何が必要か、を学ぶものです。何故そのようなことを学ばなければならないか、その答えは「私たちの生活の質を高めるため」といえるでしょう。経済の建て直しが実現しても、国民の生活の質そのものが豊かにならなければ、意味はありません。あるいは本当の意味の経済再建は国民生活の質の向上なくしてはありえない、といっても良いでしょう。</p> <p>講義は世界や日本のリゾートのケースを分析し、可能な限り、ビジュアルな資料も活用して「体感」しながらの理解を目指します。学習すべきモデルの多くは外国にあります。わが国固有の条件と照らし合わせながら、「わが国のリゾート」のあるべき論を探ります。なお、このリゾート論では基本的に海浜リゾートを対象に取り上げます。</p>	
	1	リゾートの原論 定義、概念の解説
	2	リゾートの歴史 1 温泉と湯治
	3	リゾートの歴史 1 別荘整備の背景と目的
	4	リゾートの歴史 2 経済社会の発展とリゾート開発
	5	リゾート法のしくみと功罪 1 総合保養地域整備法成立の背景、法の意図したこと
	6	リゾート法のしくみと功罪 2 施行以降の状況
	7	リゾート・プロジェクトの検証 トナムとカピラ
	8	リゾート地域の検証 沖縄県のリゾート構想とネクスト・ステージ
	9	海外のビーチリゾート開発タイプ 開発スキームの研究
	10	小規模リゾート/無計画型と計画型 プークェットとモルデイブ
	11	中規模リゾート/計画型 発展途上国の開発スキーム ヌサドゥア
	12	中規模リゾート/無計画型と計画型 ワイキキとカアナパリ
	13	大規模リゾート/無計画型と計画型 発展途上国の開発スキーム アカプルコとカンクン
	14	大規模リゾート/無計画型と計画型 先進国の開発スキーム コートダジュールとラングドックルシオン
	15	総括ーリゾート事業の課題と展望

評 価 方 法	①中間小テスト、②定期テストの総合評価で行います。 出席点はありませんが、出欠は毎回とります。
---------	--

教 科 書	特に指定しません。プリントを適宜配布します。
-------	------------------------

参 考 図 書	参考文献としては、東洋経済新報社「観光読本」、古今書院「貧困克服のためのツーリズム」、碩学社「一からの観光」など。 またタイムリーな話題に接するために、「トラベルジャーナル」、「観光」、「レジャー白書」などの雑誌類にも親しんでください。
---------	---

履修にあたって	最終的にはリゾートの存在が国土のありようや人間の存在に深く関与するものであることを理解していただきたい。 ①座席指定をします。出欠は座席への着席で確認しますので、勝手に席の移動をすると不利益を被ります。 ②私語、携帯いじり、途中退室、遅刻などで授業中に何度か注意を続けて受けた場合は、定期テストの点数が無効になります。 ③教室内での飲食、着帽、サングラス、携帯充電などは許可しません。注意されなくても記録され、減点の対象とします。 ④意識して自らリゾートライフを経験してください。
---------	--

応用構造工学 I

Advanced Structural Mechanics I

2単位

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担当教員氏名	酒造 敏廣 教授
開 講 期 間	前期	開講曜日・時間	未定
対 象 学 年	特に指定なし	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	本講義では、本科の構造力学関連科目を基礎として、構造物の設計計算や強度解析に必要な有限要素解析法（FEM）、及び、構造物の地震応答解析に必要な動的解析法を学ぶ。FEMについては、平面骨組に対する有限要素の剛性マトリックス定式化と全体解析の流れを理解して、簡単なプログラミングができるように講義する。つぎに、ニューマークβ法を用いた1自由度系振動体の動的解析法について講義し、表計算（スプレッドシート）ソフトを用いて、低自由度の構造物の地震応答の動的解析演習を行う。
	1 応答構造工学概論
	2 有限要素法の基礎式
	3 平面トラス要素の剛性マトリックス
	4 座標変換マトリックスと平面トラスの全体剛性マトリックス
	5 軸力と曲げを受ける骨組要素の剛性マトリックス
	6 平面骨組の全体解析（1）
	7 平面骨組の全体解析（2）
	8 中間試験
	9 構造物の動的解析のモデル化について
	10 構造物の基本振動性状（1）
	11 構造物の基本振動性状（2）
	12 運動方程式の数値積分法（1）
	13 運動方程式の数値積分法（2）
	14 平均加速度法を用いた構造物の動的解析（1）
15 平均加速度法を用いた構造物の動的解析（2）	

評 価 方 法	期末試験とレポートにより評価する。
---------	-------------------

教 科 書	「構造力学（下）」：崎元達郎著（森北出版）
-------	-----------------------

参 考 図 書	「耐震工学入門」：平井一男，水田洋司著（森北出版）
---------	---------------------------

履修にあたって	行列計算の知識（線形代数）、力のつり合い、応力－ひずみ関係などの基礎知識（構造力学、材料力学）を修得していること。また、PCの基本操作ができること。
---------	--

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担当教員氏名	熊野 智之 准教授
開 講 期 間	前期	開講曜日・時間	未定
対 象 学 年	1 年次以上	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	光学の基礎から各方面でのレーザー応用までを講義と英語文献の読解を通して学習する。また、学生による発表形式も取り入れ、プレゼンテーション能力を養う。
	1 ガイダンス、光学の基礎
	2 レーザー開発の歴史的背景
	3 レーザー光の特徴
	4 レーザー光の発生原理 (1)
	5 レーザー光の発生原理 (2)
	6 レーザー光の発生原理 (3)
	7 レーザー光の発生原理 (4)
	8 レーザー概論 (英語文献) (1)
	9 レーザー概論 (英語文献) (2)
	10 レーザーの種類
	11 レーザー装置 (発表) (1)
	12 レーザー装置 (発表) (2)
	13 レーザー応用 (1)
	14 レーザー応用 (2)
15 演習	

評 価 方 法	評価方法 期末試験80%、レポート10%、プレゼンテーション5%、英語輪講5%として評価する。 100点満点で60点以上を合格とする。
---------	---

教 科 書	谷腰欣司『レーザー技術 入門講座』(電波新聞社)
-------	--------------------------

参 考 図 書	藤本昌『基礎 光エレクトロニクス』(森北出版)
---------	-------------------------

履修にあたって	初回にガイダンスを行うので、初回は必ず出席すること。
---------	----------------------------

電気化学 *Electrochemistry*

2単位

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担当教員氏名	安田 佳祐 講師
開 講 期 間	前期	開講曜日・時間	未定
対 象 学 年	2年次以上	募 集 人 員	20名程度

科 目 内 容	電池や電気分解を中心に各種電気化学反応の特徴と電気化学の応用分野における役割を述べる。電気化学がエネルギー貯蔵、エネルギー変換、無機合成、冶金・精錬、表面処理、電子工学、環境化学などと密接な関連を持ち、それぞれの分野で重要な役割を果たしていることを講義する。また、その他電気化学に関連する新しい機能性材料及び先端技術についても述べる。
	1 電気化学の歴史と応用分野
	2 電気化学系の姿
	3 電解質溶液の電気伝導率とモル電気伝導率
	4 イオン輸率と移動度
	5 電池の起電力と電極電位
	6 電極反応速度 (1)
	7 電極反応速度 (2)
	8 中間試験
	9 電気化学計測
	10 電池の歴史と一次電池
	11 二次電池
	12 燃料電池
	13 光電気化学と太陽電池
	14 めっき・表面加工
15 腐食・防食	

評 価 方 法	試験80%、レポート20%、として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均点とする。100点満点で60点以上を合格とする。
---------	---

教 科 書	「電気化学概論」：松田好晴・岩倉千秋 共著（丸善）
-------	---------------------------

参 考 図 書	「電気化学」：渡辺正・金村聖志・益田秀樹・渡辺正義 共著（丸善） 「ベーシック 電気化学」：大塚利行・加納健司・桑畑進 共著（化学同人）
---------	---

履修にあたって	物理化学、分析化学、無機化学の基礎的知識を前提としている。
---------	-------------------------------

アルゴリズムとデータ構造 *Algorithms and Data Structures*

2単位

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担当教員氏名	若林 茂 教授
開 講 期 間	後期	開講曜日・時間	未定
対 象 学 年	特に指定なし	募 集 人 員	10名程度

科 目 内 容	アルゴリズムに関する知識は問題ごとに個別的なものであり、何か統一的な原理があってそれですべてが解決するというものではない。しかし、代表的な優れたアルゴリズムを理解することにより、アルゴリズム設計のかんどころというものが習得できるはずである。この科目では、特定の応用分野に限定されない一般的なアルゴリズムについて、それを実現するためのデータ構造とともに解説する。授業は輪講形式で行う。
	1 アルゴリズムと計算量
	2 探索（線形探索・2分探索）
	3 探索（2分探索木）
	4 探索（平衡木・B木）
	5 探索（ハッシュ法）
	6 整列（選択法・挿入法・シェルソート）
	7 整列（クイックソート）
	8 整列（ヒープソート）
	9 整列（マージソート）
	10 グラフ（グラフの表現と探索）
	11 グラフ（各種連結性の判定）
	12 グラフ（最短路の問題）
	13 文字列のアルゴリズム
14 まとめ	

評 価 方 法	成績は、試験70% 輪講資料と質疑応答30% として評価する。 なお、試験には課題レポートに関する設問を含む。
---------	--

教 科 書	「アルゴリズムとデータ構造」石畑清著（岩波書店）
-------	--------------------------

参 考 図 書	別に指示する
---------	--------

履修にあたって	手続き型言語でのプログラミング経験のあること 配列、関数、ポインタ等の基礎は理解できていること
---------	--

交通計画 *Transportation Planning*

2単位

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担当教員氏名	小塚 みすず 講師
開 講 期 間	後期 (9/28~12/22、1/4~2/8)	開講曜日・時間	未定
対 象 学 年	指定しない	募 集 人 員	20名程度

科 目 内 容	交通計画の基礎的技法を学ぶとともに、持続可能な地域社会を形成するための交通システムについて学習し、交通計画技術者として必要な基本的能力を習得する。 演習課題や交通システムについての調査の実施により交通に対する理解を深める。
	1 交通計画の概要
	2 交通問題の変遷
	3 交通施設と交通サービス
	4 交通計画における主要な施策
	5 総合交通計画の技法
	6 交通需要推計 (1)
	7 交通需要推計 (2)
	8 中間試験
	9 自動車交通流
	10 交通容量 (単路部)
	11 交通容量 (交差点)
	12 道路の計画・設計
	13 地域交通計画
	14 国内外の交通システム
15 将来の交通計画	

評 価 方 法	成績は試験70%、演習課題・レポート30%として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均点とする。
---------	---

教 科 書	竹内伝史他『地域交通の計画』(鹿島出版会) 授業時にプリントを配付する。
-------	---

参 考 図 書	塚口博司他『交通システム』(国民科学社) 久保田尚他『読んで学ぶ交通工学・交通計画』(理工図書) 一般財団法人交通工学研究会『道路交通技術必携2013』(丸善株式会社)
---------	--

履修にあたって	授業回数で8回目に中間試験を行う。演習課題・レポートを6~7回課す。計算演習を行うので、電卓を持参すること。
---------	--

大 学 名	神戸市看護大学	担当教員氏名	藤代 節 教授
開 講 期 間	前期 (4/14~7/28)	開講曜日・時間	火曜日 13:10~14:40
対 象 学 年	特になし	募 集 人 員	(本学学生を入れて) 100名程度

科 目 内 容	「神戸学」を全国で活動が盛んな「地域学」の一環と捉え、「神戸」について、歴史、文化（文学、ことば、ファッション、建築、映画、食物、スポーツ）、医療、国際交流、観光、自然等の各分野の第一人者を講師として迎え様々な観点から「神戸」を学びます。 オリエンテーションの後、下記の講師の方々に講義をしていただきます。講義は概ね以下の順で行う予定です。詳しいスケジュールは、第1回目の授業オリエンテーション時に配付します。第1回目にはレポート課題の説明もしますので、必ず出席して下さい。
	1 「(オリエンテーション)」 藤代節 (神戸市看護大学教授)
	2 「神戸の地名と生活史」 田辺真人 (園田学園女子大学名誉教授)
	3 「有馬温泉を語る」 金井啓修 (御所坊社長)
	4 「神戸の都市山・六甲山」 服部保 (兵庫県立大学名誉教授)
	5 「国際都市神戸の系譜～神戸の150年～」 楠本利夫 (芦屋大学元教授・国際関係学博士)
	6 「中華街と中華料理」 陳挺 (中華料理店「小小心縁」オーナーシェフ)
	7 「国際都市神戸と外国人医療」 川越栄子 (神戸女学院大学教授)
	8 「神戸の医療」 北徹 (神戸市立医療センター中央市民病院院長)
	9 「神戸の看護教育の歴史」 池田清子 (神戸市看護大学教授)
	10 「神戸のパンとスイーツ」 谷口義子 (神戸学院大学非常勤講師)
	11 「神戸のまちづくり」 花田佳明 (神戸芸術工科大学環境・建築デザイン学科教授)
	12 「神戸のファッション」 見寺貞子 (神戸芸術工科大学ファッションデザイン学科教授)
	13 「神戸の映画と観光・集客産業」 田中まこ (神戸フィルムオフィス代表)
	14 「京・阪・神、都市間競争とスポーツ」 高木應光 (NPO神戸外国人居留地研究会事務局長)
15 「神戸のことばと文学」 藤代節	

評 価 方 法	提出物 (神戸の1箇所に関するレポート、他、30%程度) と出席点 (70%程度) による。
---------	--

教 科 書	「神戸地域学－神戸の魅力再発見」川越栄子編 大学教育出版
-------	------------------------------

参 考 図 書	
---------	--

履修にあたって	「神戸」について様々な角度から勉強してください。学外からもそれぞれの分野の第一人者の先生方をおよびしています。自分たちの住む町についての理解を深めてください。また、この講座を受講し「神戸検定」にも挑戦してみてください。
---------	---

社会学 *sociology*

2 単位

大 学 名	神戸市看護大学	担当教員氏名	榎田 美雄 (かした よしお) 准教授
開 講 期 間	前期 (4/10~7/31)	開講曜日・時間	金曜日 13:10~14:40
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	70名程度

科 目 内 容	講義の前半では、誕生から死に至るまで、人の一生に起こる身近で切実なテーマを通して社会学を学ぶ。(グループワーク方式で学ぶ予定) 人間の生命や生涯を、具体的な事例を通して社会関係・社会構造・時代背景のなかで考える。 社会学の今日的エッセンスを、コンパクトにまとめられた教科書を通して学ぶ。 講義の後半では、社会学の広がりやをさらに理解するために、方法としての相互行為分析と以下の各トピックを学ぶ。すなわち、「相談の社会学」、「災害の社会学」、「セクシャルマイノリティの社会学」、「発達障害の社会学」、「在宅医療の社会学」、「医療情報の社会学」等について学ぶ。これらを通して、社会学的教養を獲得する。
	1 教科書『いのちとライフコースの社会学』の第1章「医療の社会学」
	2 教科書『いのちとライフコースの社会学』の第5章「生命保険の社会学」
	3 教科書『いのちとライフコースの社会学』の第7章「看護職の仕事」
	4 教科書『いのちとライフコースの社会学』の第8章「ライフコース論の現在」
	5 教科書『いのちとライフコースの社会学』の第11章「年金と世代」
	6 教科書『いのちとライフコースの社会学』の第16章「認知症の人の『語り』」
	7 教科書『いのちとライフコースの社会学』の第17章「ハンセン病者の半生」
	8 社会学史概説・・・市民社会の自己認識の学としての社会学
	9 アイロニーの社会学・・・思わざる効果(社会的ジレンマ・共有地の悲劇=NHKTV=)
	10 アンジャッシュの漫才の特徴と会話分析(隣接対・カテゴリー研究)
	11 「ダラス・コール」と「山形大生死亡事件(2011)」(専門家的慎重さ、ほか)
	12 「ハドソン川の奇跡」とレリバンス(有意味性)
	13 在宅医療の社会学 & 発達障害の社会学
	14 C. Goodwin「プロフェッショナル・ヴィジョン」を利用した「まとめ」
15 レポート発表会	

評 価 方 法	平常点(40%)とレポート(60%)
---------	--------------------

教 科 書	藤村正之篇2011『いのちとライフコースの社会学』弘文堂、2310円(税込) ←必購入! http://www.koubundou.co.jp/books/furoku/55149pdf/55149.pdf 、に序文の一部が公開されている。
-------	--

参 考 図 書	橋本努2013『学問の技法』ちくま新書、780円(税抜) 串田秀也・好井裕明編2010『エスノメソドロジーを学ぶ人のために』世界思想社、2400円(税抜) D. メイナード著、榎田美雄・岡田光弘訳、2004『医療現場の会話分析』勁草書房、2900円(税抜) 山崎敬一編2004『実践エスノメソドロジー入門』有斐閣、2800円(税抜) 藤村正之2008『〈生〉の社会学』東京大学出版会、2800円(+税)
---------	---

履修にあたって	毎回の授業に出席すること。とりわけ初回は、授業概要とコメントシートの書き方を指導するので、必ず出席すること。内容はハードですが、得られるものは大きいはず。志の高い学生諸君の積極的な履修を期待しています。
---------	---

倫理学 *Ethics*

2単位

大 学 名	神戸市看護大学	担当教員氏名	松葉 祥一 教授
開 講 期 間	後期 (10/5~1/25)	開講曜日・時間	月曜日 14:50~16:20
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	130名 (市看護大生120名/他大学10名)

科 目 内 容	この授業の目的は、「与えられた状況の中でより善い行動をとろうとする態度」つまり倫理的態度の獲得にある。しかし、倫理学の目的は「善とは何か」の理論的探求であり、倫理的態度の獲得を目的とする道德教育とは異なるはずである。けれども、倫理理論を学ぶことによって、少なくとも与えられた状況がどういう倫理学的問題をはらんでいるかを見分けることができる。前半ではおもに代表的な倫理理論を学び、後半は生命倫理にかかわる諸問題を中心に、現代の生命倫理学上の課題を考えていきたい。		
	1	倫理学とは何か?	
	2	倫理理論 (1) 目的論と義務論	
	3	倫理理論 (2) 看護のための倫理理論	
	4	生命倫理学とは何か?、インフォームド・コンセント	
	5	出生の生命倫理学 1. 出生前診断と優生思想 (1)	
	6	出生の生命倫理学 2. 出生前診断と優生思想 (2)	
	7	出生の生命倫理学 3. 生殖技術	
	8	死の生命倫理学 1. 死の病院化	
	9	死の生命倫理学 2. 脳死と移植医療	
	10	死の生命倫理学 3. 尊厳死	
	11	死の生命倫理学 4. 安楽死	
	12	病の生命倫理学 1. 制度のケア	
	13	病の生命倫理学 2. 外国人と医療	
	14	研究倫理	
15	まとめ		

評 価 方 法	学期末試験もしくはレポート (70%) 授業中に短いレポートを課します (30%)
---------	--

教 科 書	「看護倫理 系統看護学講座別巻」(医学書院 2014)
-------	-----------------------------

参 考 図 書	講義中に提示します。
---------	------------

履修にあたって	
---------	--

大 学 名	神戸市看護大学	担当教員氏名	丹野 恵一 講師
開 講 期 間	後期 (10/30~1/29)	開講曜日・時間	金曜日 16:30~18:00
対 象 学 年	1年次以上	募 集 人 員	10名

科 目 内 容	本講義は、日常生活における水道水・食品・居住環境等の環境問題について、実験・演習・見学を通じて考えるプロセスを体得することを目的とします。	
	1・2	はじめに ～水俣病の原因究明を題材として環境問題を考える～ (演習)
	3・4	水道水中の残留塩素濃度の分析 ～自宅・看護大学内等にて水道水のサンプリング～ (実験)
	5・6	食品添加物の分析 ～市販の加工食品からの発色剤・保存料 (亜硝酸ナトリウム) の定性分析～ (実験)
	7	日用品に含まれる環境化学物質の培養肝細胞への障害性 ～トリクロサン (抗菌剤) とパラジクロロベンゼン (防虫剤・芳香剤) に注目して～ (実験)
	8	まとめ ～「生活と環境」で学んだ個別テーマについて発表と討論～
9	補講 阪神水道企業団・尼崎浄水場 ～原水から飲料水までの過程～ (見学) *参加希望者9名以上のとき実施@阪急「塚口駅」下車徒歩15分	

評 価 方 法	各回の実験・演習への取り組み及び出席点 (70%) と最終提出レポート (30%) 換算し、総合的に評価致します。
---------	---

教 科 書	教科書は指定せず、各テーマごとに講義資料を配付します。
-------	-----------------------------

参 考 図 書	1) 日本化学会編集『暮らしと環境科学』(東京化学同人)(2003)、神戸市看護大学図書館分類番号:看護大515。 2) 澤村良二他編集『環境衛生学 (改訂第2版)』(南江堂)(1992)、神戸市看護大学図書館分類番号:看護大WA670。
---------	--

履修にあたって	1) 本講義は、受講生の空き時間と調整させていただいた後、一日に2時限分の実験を行うこともあります。 2) 一つのテーマについて自分の手を動かし自分の目で確かめることは大切なことです。身近な生活の環境問題を理解すること、そして環境問題の解決に向けて自分の考え方を身につけるプロセスを体得します。環境問題に興味がある学生さんの履修を歓迎致します。
---------	---

UNITY（大学共同利用施設）のご案内

- ◎加盟大学の学生は、和室を除き無料で利用できます。
- ◎授業等が無く空いている時間帯に貸出していますので、ゼミ、勉強会やサークル活動にぜひご利用ください。
- ◎ロビーでは、パソコンの利用や自習ができます。
- ◎加盟大学の学生は、ユニティ公開講座を無料で受講できます。

■ 開館時間

月～金 9:00～20:00（単位互換講座特別科目開講期間中）
9:00～17:30（単位互換講座特別科目開講期間外）
土 9:00～17:30

■ 休館日

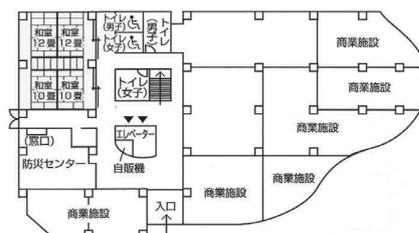
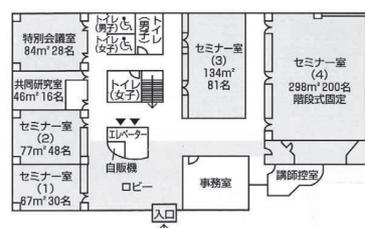
日曜・祝日、年末年始（12月28日～1月4日） ※但し、1月4日の単位互換講座は行います。
館内整備等のために臨時に休館することがあります。

■ 利用申込方法

来館または電話でお申込みください。
他の利用者に迷惑を及ぼすものや大学の講義室に適さないものは受付しません。
利用申込みを取消す場合は、必ず事前に連絡してください。

■ 利用上の注意事項

利用時間は準備及び後片付けの時間を含んでいます。
利用後は必ず原状復帰をし、火元の安全確認をしてください。
専用の駐車場はありません。



N
↑
規模 ユニバープラザ1階、2階
延床面積 1700m²
開館 平成11年3月25日

施設の配置図

2015年度 資格取得講座受講生募集

ユニティの講座は、受講料も一般の40%～50%と安価で、合格率も全国平均の2～3倍を確保。
詳しくは、別冊の「2015年度ユニティ就職対策講座」をご覧ください。

4月中旬に神戸市外国語大学・兵庫県立大学神戸商科キャンパス・ユニティで説明会も開きます。

秘書技能検定準1級・2級対策講座 ～「就職活動・面接試験」に役立ち、あらゆる業界・業種に活かせる資格～

就職活動 ビジネス マナー講座	秘書検定はビジネスにおけるマナー、気配り、言葉づかい、振舞い、気転、対人関係を問う試験です。この講座によりビジネスに必要なマナーの基本が身につきます。秘書を目指す方はもちろん、就職活動、全ての業種の総合職、事務職、など多くの職種に役立ちます。		
	試験予定日	期間・時間	募集定員 40名
	2級・準1級本試験 6月21日(日)(予定) 準1級(面接試験) 未 定	5月12日(火)～7月7日(火) *28コマ(90分/1コマ) 17:30～20:40	受講料29,000円 (オリジナルテキスト代込)

通関士試験対策講座 ～国際貿易関係での唯一の国家資格、貿易、商社、メーカーの国際・貿易部門で活躍～

国家試験資格 (財務省)	通関士は国際貿易関係での唯一の国家資格で、税関と輸出入業者との間で輸出入手続を行う貿易ビジネスのスペシャリストです。貿易商社はもちろん、ファッション、食品などの各種メーカー、デパート、航空、船舶のほか、外国為替を扱う銀行、保険会社でも需要が高まっています。		
	試験予定日	期間・時間	募集定員 50名
	10月4日(日)(予定)	5月9日(土)～9月26日(土) *52コマ(90分/1コマ) 9:30～15:00(模擬試験含む)	受講料52,000円 (オリジナルテキスト代込) 再受講料41,000円

総合旅行業務取り扱い管理者試験対策講座 ～旅行・運輸・ホテルなどの観光関連業務で活躍～

国家資格試験 (国土交通省)	旅行業者は営業所ごとに1人以上旅行業務取扱管理者の設置が義務付けられています。旅行業界、観光関連業界への就職に大きな武器となるでしょう。旅行会社、運輸関連・観光関連の出版会社、ホテル・旅館、観光局・観光案内などの業種で役立ちます。		
	試験予定日	期間・時間	募集定員 40名
	国内管理者 9月6日(日)(予定) 総合管理者 10月11日(日)(予定)	5月9日(土)～10月3日(土) *44コマ(90分/1コマ) 原則13:30～16:40 (模擬試験含む)	受講料50,000円 (オリジナルテキスト代込) 再受講料40,000円 国内有資格者28,000円

医療事務講座 ～今後更なる需要が見込まれる医療業界の資格～

	医療事務は一度取得すれば一生使え、就業スタイルが自由で幅広い方に根強い人気の職業です。こちらの講座では、基本的な知識から診療報酬請求書の作成スキルまで身につけることができ、実務的な内容と具体例が豊富な講義と様々なレセプト作成の演習問題で、実務力をアップします。		
	試験予定日	期間・時間	募集定員 40名
	未 定	未 定 *26コマ(90分/1コマ) 原則9:30～12:40	受講料36,000円 (オリジナルテキスト代込)

問合せ	ユニティ事務局	TEL(078)794-4970
申込先	神戸市外国語大学消費生活協同組合	TEL(078)794-8192
	兵庫県立大学生生活協同組合	TEL(078)795-1536
場 所	ユニティ セミナー室(大学共同利用施設)	

*講師・詳細問合せ トラジャル人材教育センター TEL 06-6578-0101

お申し込み・お問い合わせは所属大学へ

神戸研究学園都市大学交流推進協議会 加盟大学



神戸芸術工科大学 TEL (078)794-5025
〒651-2196 神戸市西区学園西町 8-1-1 FAX (078)794-5027



神戸市外国語大学 TEL (078)794-8133
〒651-2187 神戸市西区学園東町 9-1 FAX (078)794-8338



流通科学大学 TEL (078)794-3557
〒651-2188 神戸市西区学園西町 3-1 FAX (078)794-3510



兵庫県立大学 神戸商科キャンパス TEL (078)794-5209
〒651-2197 神戸市西区学園西町 8-2-1 FAX (078)794-6166

(準会員)

兵庫県立大学 明石看護キャンパス TEL (078)925-9404
〒673-8588 明石市北王子町 13-71 FAX (078)925-0858



神戸市立工業高等専門学校 TEL (078)795-3311
〒651-2194 神戸市西区学園東町 8-3 FAX (078)795-3314



神戸市看護大学 TEL (078)794-8080
〒651-2103 神戸市西区学園西町 3-4 FAX (078)794-8086



【交通機関】神戸市営地下鉄西神山手線「学園都市駅」下車すぐ



ユニティ 大学共同利用施設

【神戸研究学園都市大学交流推進協議会】

〒651-2103
神戸市西区学園西町 1-1-1 ユニバープラザ 2F
TEL (078)794-4970 FAX (078)794-4910